

2022年1～3月

豊島区

中小企業の景況

Contents

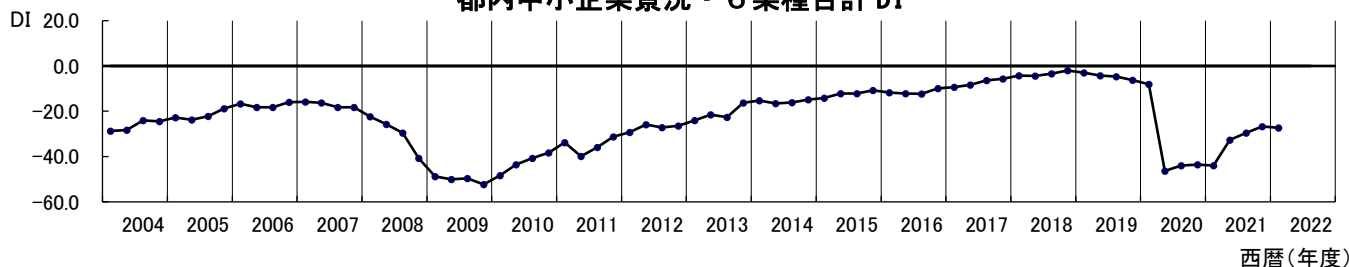
- 1 都内中小企業の景況
- 2 豊島区の今期の特徴点
- 4 ・製造業
- 7 ・卸売業
- 9 ・小売業
- 12 ・サービス業
- 15 ・建設業
- 17 ・不動産業
- 29 中小企業景況調査 比較表と転記表
- コラム 日銀短観
全国の景況
倒産動向（東京都・豊島区）
新設法人（東京都・豊島区）
特別調査
＜原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について＞

豊島区文化商工部生活産業課

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会
分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ

オミクロン株の急拡大により景気回復は足踏み状態

都内中小企業景況・6業種合計DI



今期はオミクロン株の感染拡大によるまん延防止等重点措置の適用に伴い個人消費の悪化等が見られることから、3期続いた回復基調が減速し足踏み状態となった。業況判断DI（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は、全体で-27.3（前期は-26.7）と前期に比べマイナス0.6ポイントとなった。

来期は、措置解除後の消費拡大を期待するものの、ウクライナ情勢の行方次第では、資源・エネルギー価格の高騰や物価上昇により景気が下振れする懸念がある。

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	-28.6	-27.2	1.4	-23.8	3.4
卸 売 業	-29.6	-30.6	-1.0	-25.9	4.7
小 売 業	-37.2	-37.3	-0.1	-32.3	5.0
サ ー ビ ス 業	-28.6	-30.2	-1.6	-25.6	4.6
建 設 業	-11.4	-15.0	-3.6	-12.7	2.3
不 動 産 業	-9.5	-13.5	-4.0	-12.6	0.9
総 合	-26.7	-27.3	-0.6	-23.6	3.7

<製造業>

化学工業や食料品を中心に需要の回復が見られ、業況は4期連続の改善となった。売上額・受注残は前期並の水準で、収益はわずかに減少した。価格面では原材料価格は世界的な高価格に伴い更に上昇を強め、販売価格も上昇に転じた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「原材料高」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を削減する」と続いている。

来期の業況は引き続き改善すると予想するも、最近の円安や国際情勢次第では、資源高や原材料調達滞りなどが尾を引き、下振れする懸念がある。

<卸売業>

機械器具において回復傾向が続いたものの、化学製品、食料品・飲食品、繊維・衣服等が仕入価格の上昇による調達品の不足や売上額の減少で悪化した。業況は収益逼迫の影響で5期連続の改善とはならず、前期並の水準にとどまった。価格面では原材料不足の影響から仕入価格・販売価格ともに一段と上昇傾向を強めた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を削減する」の順となった。

来期の業況は改善を見込んでいるものの、原材料高や原材料等の仕入価格高騰の影響次第では改善度合いが抑制される懸念がある。

<小売業>

まん延防止等重点措置に伴う個人消費の低迷により、繊維・衣服・身の回り品、飲食店の需要が落ち込み、業況の回復は進まず足踏み状態となった。売上額・収益においてはやや落ち込み、価格面では仕入価格は上昇を強めており、販売価格も上昇に転じた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「大型店との競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を削減する」、「品揃えを改善する」と続いている。

来期は、まん延防止等重点措置解除後の消費拡大の期待から売上額・収益の改善を予想しており、業況も水面下ながら回復を期待している。

<サービス業>

まん延防止等重点措置の適用による行動制限を受けて、個人消費を中心に落ち込みが見られており、業況は再び悪化した。売上額・収益においても悪化を強めた。価格面では材料価格が一段と上昇を強めた影響で、料金価格も上昇に転じている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を削減する」、「販路を広げる」の順となった。

来期は業況の改善を期待するものの、コロナ感染状況の動向次第では下振れする懸念がある。売上額・収益においても悪化幅を縮小すると見ている。

<建設業>

資材の高騰や人手不足の影響から業況は3期連続の悪化となった。売上額・受注残・施工高・収益においても悪化傾向を強めている。価格面では材料価格は一段と上昇を強め、請負価格の上昇は前期同様落ち着いた動きで推移した。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」に続き、「人手不足」と「売上の停滞・減少」が同率となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を削減する」となった。

来期の業況は若干の改善を予想するものの、建築資材の高騰・調達難や人手不足の改善等が不透明なことから、その影響次第では悪化が続く懸念もある。売上額・受注残・施工高・収益では改善が期待される。

<不動産業>

販売価格・仕入価格の上昇や地価の変動により、業況は悪化した。売上額・収益は前期並に推移した。

経営上の問題点の上位2位は「同業者間の競争の激化」と「商品物件の不足」が同率1位となり、「商品物件の高騰」が続いている。重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期並ながら悪化度合いを弱めて推移すると予想している。売上額・収益では改善を期待している。

【注】

ディフュージョン インデックス
OD.I (Diffusion Indexの略)

D.I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらかの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

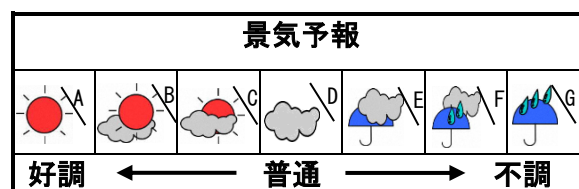
○ (季調済) D.I

季調済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD.Iを過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD.I値です。修正値ともいいます。

○ 傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

豊島区の今期の特徴点



製造業

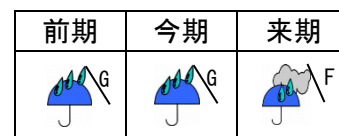


業況は低調感がやや強まった。売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減益が大きく強まった。

販売価格は下降が大きく弱まり、原材料価格は上昇が大きく強まった。

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、借入難易度は容易さが大きく縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期同様で、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はやや減少した。

サービス業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額、収益はともに減少・減益がやや強まった。

料金価格は下降がやや強まり、材料価格は上昇がやや強まった。

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、借入難易度は厳しさが大きく和らいだ。「借入をした／借入の予定あり」の割合は前期同様で、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はやや減少した。

卸売業

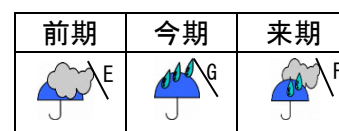


業況は低調感が極端に強まった。売上額、収益はともに減少・減益が極端に強まった。

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が極端に強まった。

資金繰りは窮屈感がやや強まり、借入難易度は容易さが極端に縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合、設備投資を「実施した・予定あり」の割合はともに大きく減少した。

建設業



業況は低調感が極端に強まった。売上額、収益はともに減少・減益が大きく強まり、受注残は減少幅が極端に拡大し、施工高は前期同様の減少が続いた。

請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇が大きく強まった。

資金繰りは容易さが大きく縮小し、借入難易度は前期同様の容易さとなった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく増加し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

小売業



業況は低調感が大きく強まった。売上額、収益はともに減少・減益が大きく強まった。

販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。

資金繰りは前期並の窮屈感で推移し、在庫は過剰感がやや強まり、借入難易度は厳しさがやや和らいだ。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく減少し、設備投資を「実施した・予定あり」の割合は前期同様となった。

不動産業



業況は低調感が大きく強まった。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益に転じた。

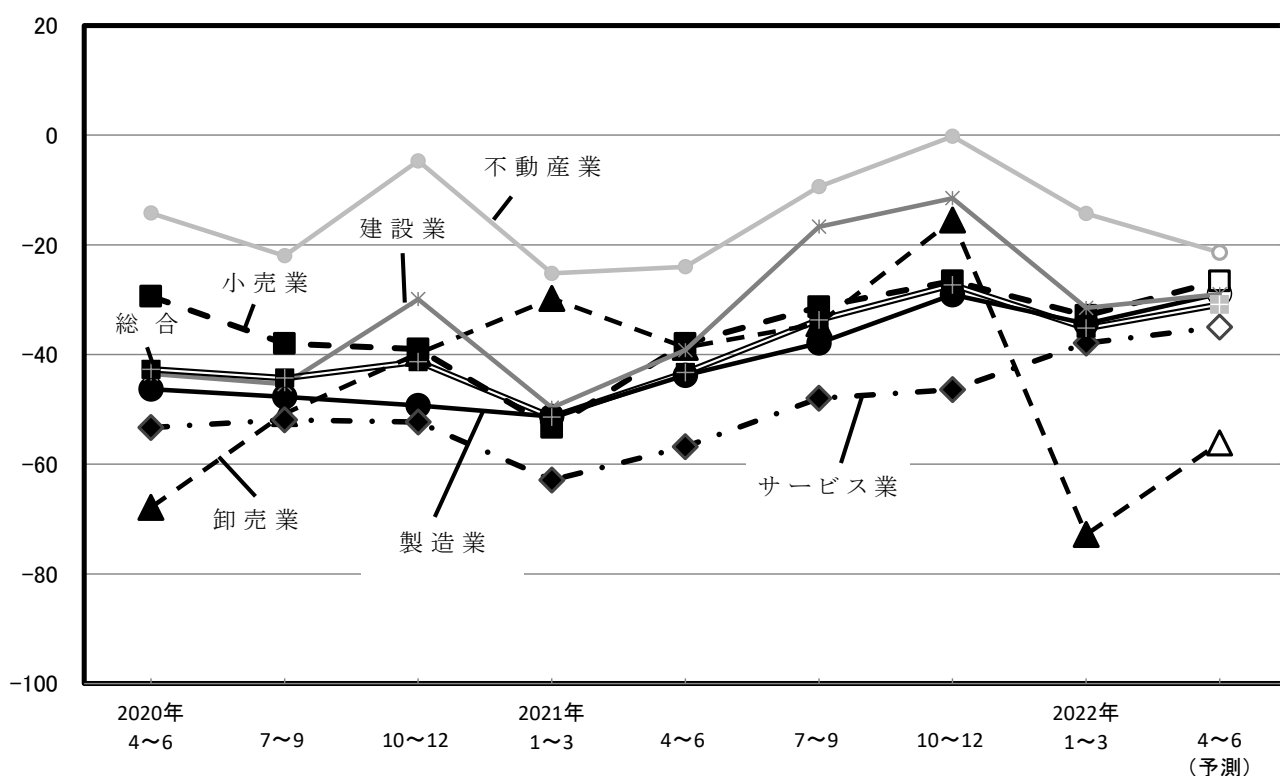
販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まった。

資金繰りは厳しい状況に転じ、借入難易度は容易さが大きく縮小した。「借入をした／借入の予定あり」の割合は大きく減少した。

※本調査は季調済DI（修正値）を利用しており、文中のDIとは、これを指します。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

	前 期	今 期	増 減	来期予想	今期との増減
製 造 業	△ 29.1	△ 34.4	△ 5.3	△ 28.9	5.5
卸 売 業	△ 15.5	△ 72.8	△ 57.3	△ 56.1	16.7
小 売 業	△ 26.6	△ 32.9	△ 6.3	△ 26.6	6.3
サ ー ビ ス 業	△ 46.4	△ 37.9	8.5	△ 35.0	2.9
建 設 業	△ 11.5	△ 31.5	△ 20.0	△ 29.0	2.5
不 動 産 業	△ 0.2	△ 14.3	△ 14.1	△ 21.4	△ 7.1
総 合	△ 27.3	△ 35.2	△ 7.9	△ 30.9	4.3



(参考：景況予報判断表)

	好調 ←			普通 → 不調			
製 造 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
小 売 業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～△5	△6～△15	△16～△25	△26～△35	△36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	△1～△10	△11～△20	△21～△30	△31～△40	△41以下

製造業

業況

業況は低調感がやや強まった。DI は前期比 5.3 ポイント減の $\Delta 34.4$ となった。全都との比較では区が 7 ポイント下回った。

業種別では、「出版、印刷、製版、製本業」は厳しさが大きく和らぎ、「一般、金型、電気、輸送、精密機械」は前期同様の厳しさとなった。

売上額と収益

売上額は減少幅がやや拡大し、収益は減益が大きく強まった。DI は売上額が前期比 5.5 ポイント減の $\Delta 30.5$ 、収益は同 6.8 ポイント減の $\Delta 29.3$ となった。

受注残は減少幅が大きく拡大した。DI は同 7.5 ポイント減の $\Delta 25.4$ となった。

価格動向

販売価格は下降が大きく弱まり、原材料価格は上昇が大きく強まった。DI は販売価格が前期比 13.0 ポイント増の $\Delta 0.9$ 、原材料価格は同 18.2 ポイント増の 28.6 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、DI は前期比 3.3 ポイント増の $\Delta 14.6$ となった。借入難易度は容易さが大きく縮小し、DI は同 7.1 ポイント減の 2.5 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 1.8 ポイント減の 12.8%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 5.8 ポイント減の 10.9%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

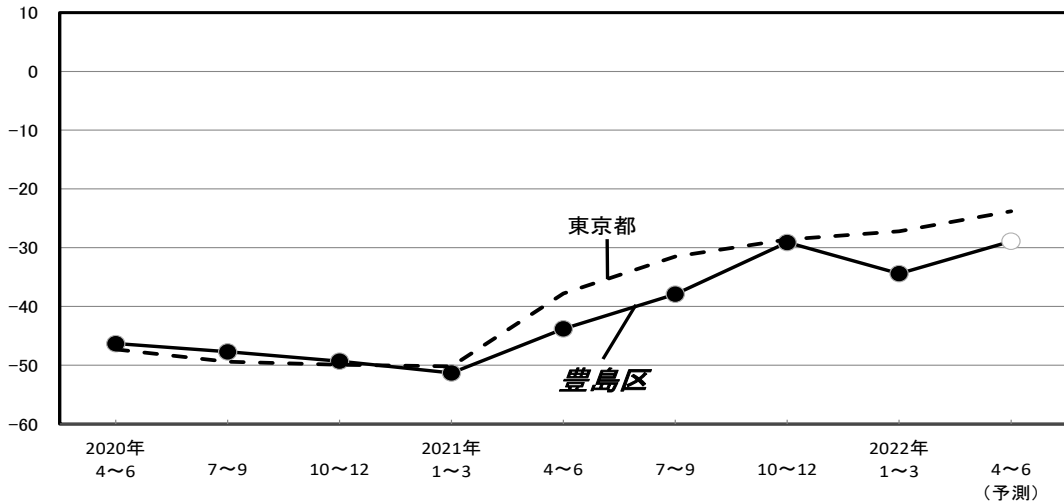
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 48.9%で最も高い。次いで「原材料高」が 23.4%、「同業者間の競争の激化」が 21.3%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 53.2%で最も高い。次いで「経費を節減する」が 51.1%、「情報力を強化する」が 17.0%で続いた。

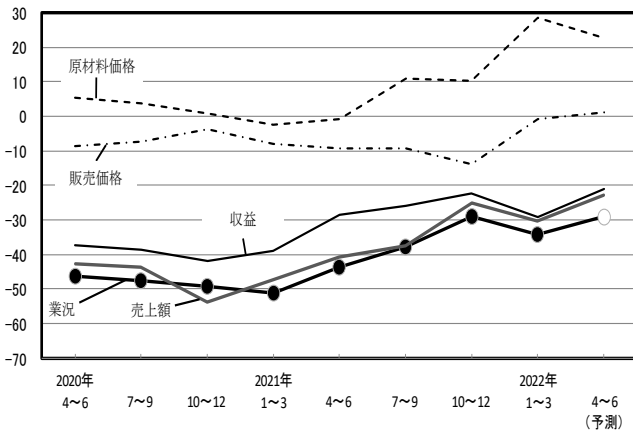
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額、収益はともに大きく持ち直し、受注残は減少幅がやや縮小するとみられる。販売価格は上昇に転じ、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

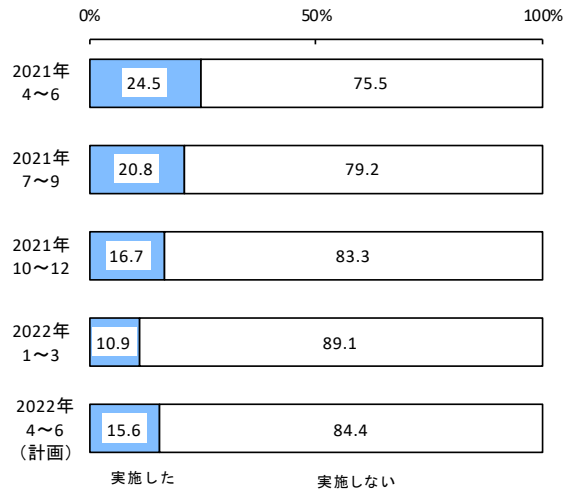
豊島区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	52.0 %	売上の停滞・減少	51.0 %	売上の停滞・減少	45.8 %	売上の停滞・減少	48.9 %
第2位	同業者間の競争の激化	24.0 %	利幅の縮小	22.4 %	同業者間の競争の激化	18.8 %	原材料高	23.4 %
第3位	利幅の縮小	20.0 %	同業者間の競争の激化	20.4 %	原材料高	14.6 %	同業者間の競争の激化	21.3 %
第4位	工場・機械の狭小・老朽化	10.0 %	原材料高	10.2 %	工場・機械の狭小・老朽化	12.5 %	利幅の縮小	17.0 %
第5位	原材料高	8.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	8.2 %	利幅の縮小	12.5 %	工場・機械の狭小・老朽化	8.5 %
	人手不足	8.0 %					仕入先からの値上げ要請	8.5 %
	合理化の不足	8.0 %						

重点経営施策

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	販路を広げる	52.0 %	販路を広げる	51.0 %	販路を広げる	58.3 %	販路を広げる	53.2 %
第2位	経費を節減する	42.0 %	経費を節減する	40.8 %	経費を節減する	41.7 %	経費を節減する	51.1 %
第3位	新製品・技術を開発する	20.0 %	新製品・技術を開発する	20.4 %	新製品・技術を開発する	14.6 %	情報力を強化する	17.0 %
第4位	情報力を強化する	14.0 %	提携先を見つける	14.3 %	情報力を強化する	14.6 %	新製品・技術を開発する	14.9 %
第5位	人材を確保する	12.0 %	情報力を強化する	10.2 %	人材を確保する	12.5 %	提携先を見つける	12.8 %
	不採算部門を整理・縮小する	12.0 %						
	提携先を見つける	12.0 %						

業種別動向

出版、印刷、製版、製本業

業況は厳しさが大きく和らいだ。DIは前期比16.3ポイント増の△50.5となった。売上額、受注残はともに減少幅が大きく縮小し、収益は前期同様の減益となった。DIは売上額が前期比17.3ポイント増の△38.5、受注残は同12.7ポイント増の△23.5、収益は同1.6ポイント増の△27.4となった。

販売価格、原材料価格はともに上昇に転じた。資金繰りは前期同様の窮屈感が続いた。

来期について、業況は今期同様の低調感が続く見通し。売上額、受注残はともに減少幅が大きく拡大し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格は上昇から下降に転じ、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

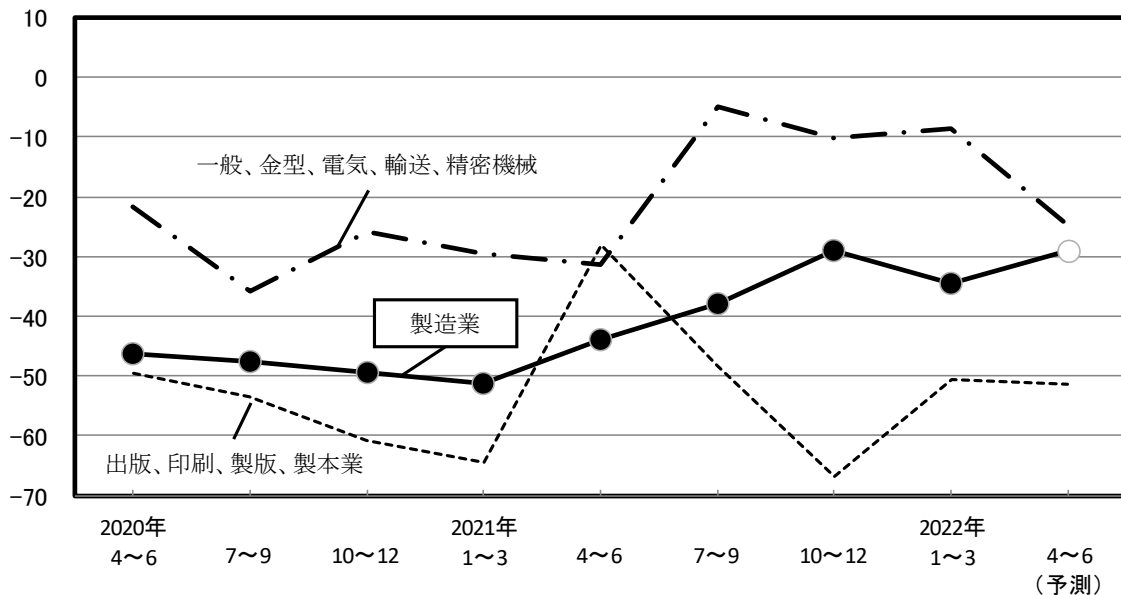
一般、金型、電気、輸送、精密機械

業況は前期同様の厳しさとなった。DIは前期比1.5ポイント増の△8.6となった。売上額、受注残、収益はいずれも減少・減益に転じた。DIは売上額が前期比15.3ポイント減の△12.7、受注残は同34.7ポイント減の△13.3、収益は同16.8ポイント減の△15.1となった。

販売価格は上昇に転じ、原材料価格は前期同様の上昇が続いた。資金繰りは前期同様の窮屈感が続いた。

来期について、業況は低調感が大きく強まる見通し。売上額、受注残はともに減少幅がやや縮小し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、原材料価格は上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況は低調感が極端に強まった。DI は前期比 57.3 ポイント減の $\Delta 72.8$ となった。全都との比較では区が 42 ポイント下回った。

売上額と収益

売上額、収益はともに減少・減益が極端に強まった。DI は売上額が前期比 43.3 ポイント減の $\Delta 63.2$ 、収益は同 53.6 ポイント減の $\Delta 65.8$ となった。

価 格 動 向

販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が極端に強まった。DI は販売価格が前期比 18.5 ポイント増の 35.8、仕入価格は同 24.6 ポイント増の 58.6 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや強まり、DI は前期比 3.3 ポイント減の $\Delta 7.8$ となった。借入難易度は容易さが極端に縮小し、DI は同 20.0 ポイント減の 10.0 となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 13.5 ポイント減の 25.0%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 13.1 ポイント減の 8.3%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

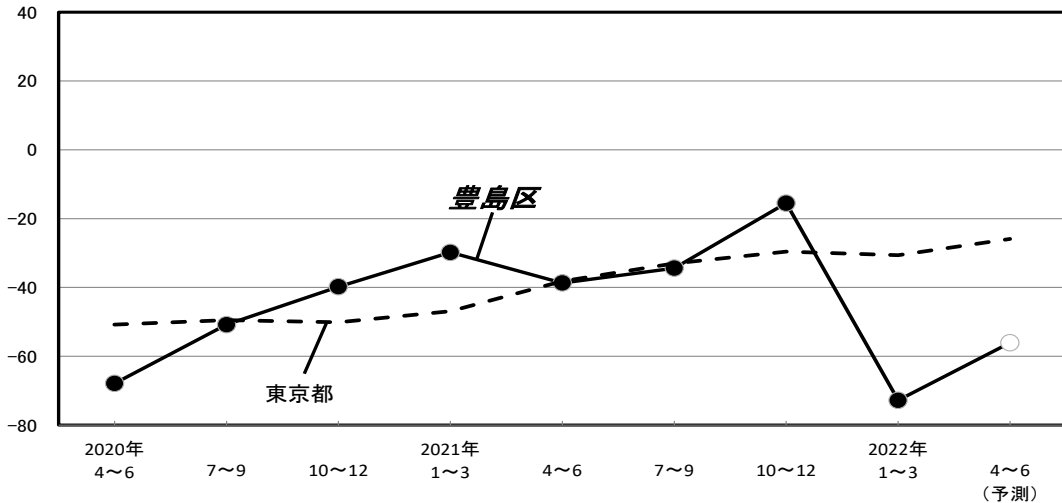
経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」「利幅の縮小」「売上の停滞・減少」がいずれも 33.3%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」が 25.0%、「小口注文・多頻度配送の増加」「流通経路の変化による競争の激化」がともに 16.7%で続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が 75.0%で最も高い。次いで「品揃えを充実する」が 50.0%、「情報力を強化する」「経費を節減する」がともに 25.0%で続いた。

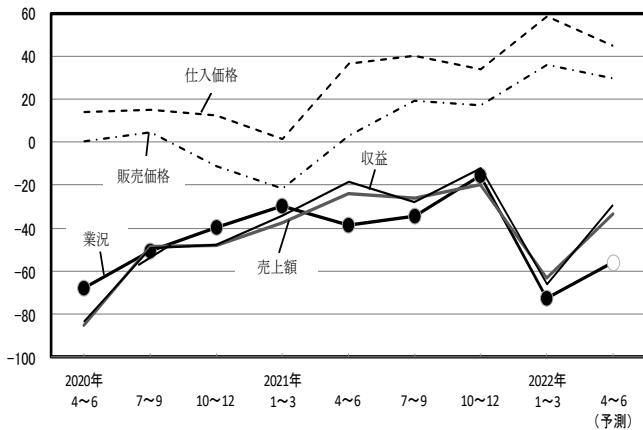
来期の見通し

来期について、業況は厳しさが大きく和らぎ、売上額、収益はともに減少・減益が極端に弱まるとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

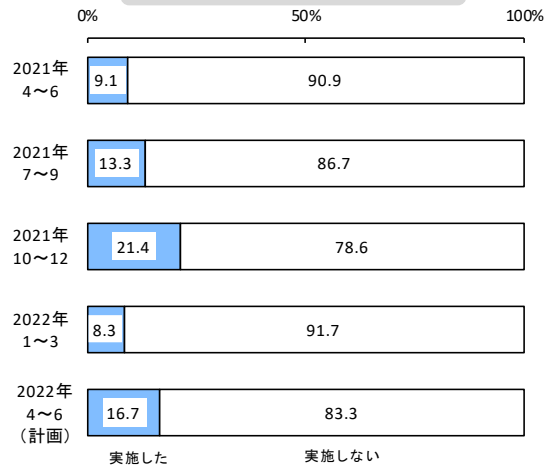
豊島区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	利幅の縮小	45.5 %	利幅の縮小	40.0 %	利幅の縮小	28.6 %	仕入先からの値上げ要請	33.3 %
第2位	売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	33.3 %	仕入先からの値上げ要請	21.4 %	利幅の縮小	33.3 %
第3位	仕入先からの値上げ要請	27.3 %	同業者間の競争の激化	26.7 %	同業者間の競争の激化	21.4 %	売上の停滞・減少	33.3 %
第4位	天候の不順	18.2 %	仕入先からの値上げ要請	20.0 %	売上の停滞・減少	21.4 %	同業者間の競争の激化	25.0 %
第5位	販売商品の不足	18.2 %	販売商品の不足	13.3 %	小口注文・多頻度配送の増加	14.3 %	小口注文・多頻度配送の増加	16.7 %
	同業者間の競争の激化	18.2 %					流通経路の変化による競争の激化	16.7 %

重点経営施策

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	販路を広げる	54.5 %	販路を広げる	73.3 %	販路を広げる	64.3 %	販路を広げる	75.0 %
第2位	情報力を強化する	36.4 %	情報力を強化する	33.3 %	情報力を強化する	42.9 %	品揃えを充実する	50.0 %
第3位	経費を節減する	36.4 %	品揃えを充実する	33.3 %	品揃えを充実する	28.6 %	情報力を強化する	25.0 %
第4位	品揃えを充実する	27.3 %	経費を節減する	26.7 %	新しい事業を始める	14.3 %	経費を節減する	25.0 %
第5位	提携先を見つける	9.1 %	新しい事業を始める	6.7 %	経費を節減する	14.3 %	輸入品の取扱いを増やす	8.3 %
	新しい事業を始める	9.1 %					提携先を見つける	8.3 %
							人材を確保する	8.3 %
							流通経路の見直しをする	8.3 %

小 売 業

業 況

業況は低調感が大きく強まった。DIは前期比6.3ポイント減の△32.9となった。全都との比較では区が4ポイント上回った。

業種別では、「飲食店」は厳しさが大きく和らぎ、「飲食料品」は大きく低迷し、「衣服、呉服、身の回り品」は低調感が極端に強まった。

売上額と収益

売上額、収益はともに減少・減益が大きく強まった。DIは売上額が前期比13.7ポイント減の△34.9、収益は同11.0ポイント減の△34.2となった。

価 格 動 向

販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は上昇が大きく強まった。DIは販売価格が前期比6.4ポイント増の0.0、仕入価格は同11.5ポイント増の12.8となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは前期並の窮屈感で推移し、DIは前期比1.4ポイント増の△18.9となった。在庫は過剰感がやや強まり、DIは同3.8ポイント増の11.6となった。借入難易度は厳しさがやや和らぎ、DIは同4.4ポイント増の△5.1となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同7.1ポイント減の10.9%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同0.1ポイント増の2.2%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

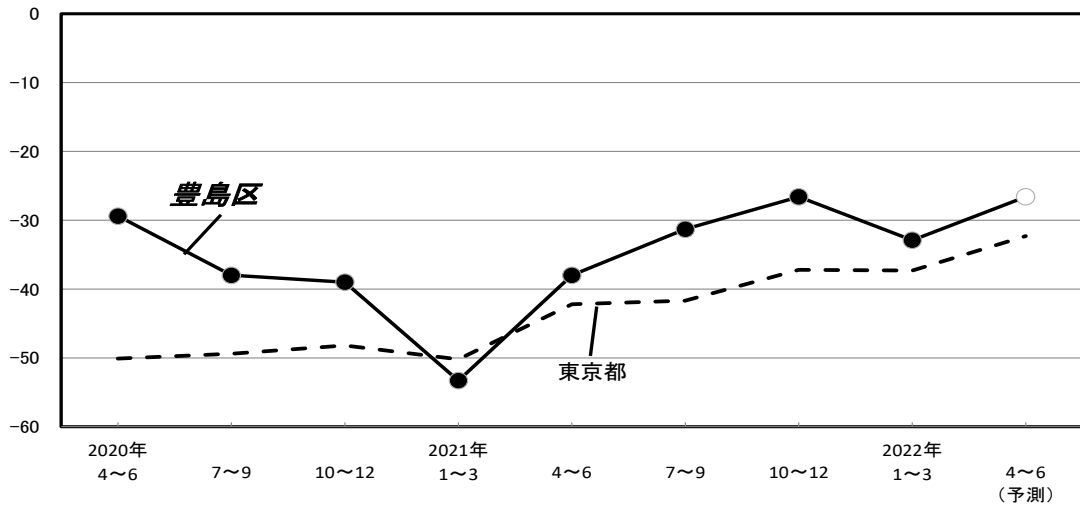
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が45.7%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」が28.3%、「商店街の集客力の低下」「大型店との競争の激化」がともに23.9%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が54.3%で最も高い。次いで「宣伝・広告を強化する」が26.1%、「商店街事業を活性化させる」が23.9%で続いた。

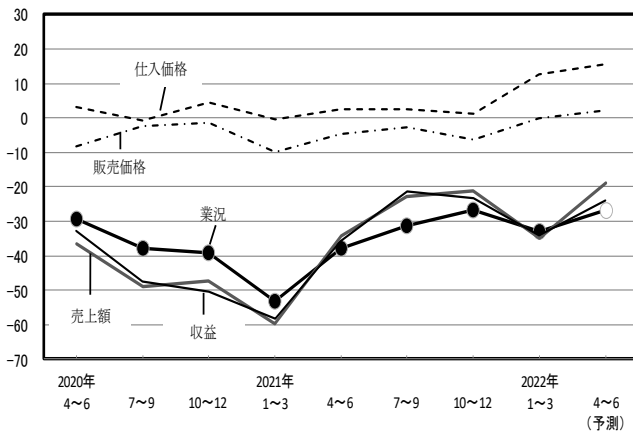
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがかなり和らぎ、売上額、収益はともに大きく持ち直すとみられる。販売価格、仕入価格はともに上昇がやや強まると予想される。在庫は今期同様の過剰感で推移し、資金繰りは今期同様の窮屈感で推移する見込みである。

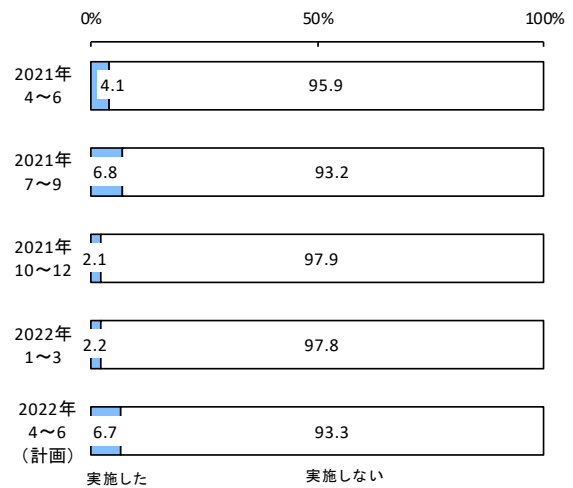
豊島区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2021年4~6月期	2021年7~9月期	2021年10~12月期	2022年1~3月期
第1位	売上の停滞・減少 48.1 %	売上の停滞・減少 38.3 %	売上の停滞・減少 38.0 %	売上の停滞・減少 45.7 %
第2位	商店街の集客力の低下 28.8 %	大型店との競争の激化 23.4 %	商店街の集客力の低下 28.0 %	同業者間の競争の激化 28.3 %
第3位	同業者間の競争の激化 25.0 %	同業者間の競争の激化 23.4 %	同業者間の競争の激化 26.0 %	商店街の集客力の低下 23.9 %
第4位	大型店との競争の激化 21.2 %	商店街の集客力の低下 21.3 %	大型店との競争の激化 24.0 %	大型店との競争の激化 23.9 %
第5位	商圏人口の減少 17.3 %	商圏人口の減少 17.0 %	商圏人口の減少 10.0 %	仕入先からの値上げ要請 13.0 %
				人手不足 13.0 %

重点経営施策

	2021年4~6月期	2021年7~9月期	2021年10~12月期	2022年1~3月期
第1位	経費を節減する 46.2 %	経費を節減する 53.2 %	経費を節減する 50.0 %	経費を節減する 54.3 %
第2位	商店街事業を活性化させる 25.0 %	商店街事業を活性化させる 25.5 %	品揃えを改善する 24.0 %	宣伝・広告を強化する 26.1 %
第3位	宣伝・広告を強化する 23.1 %	宣伝・広告を強化する 25.5 %	宣伝・広告を強化する 22.0 %	商店街事業を活性化させる 23.9 %
第4位	品揃えを改善する 23.1 %	売れ筋商品を取り扱う 12.8 %	商店街事業を活性化させる 16.0 %	品揃えを改善する 21.7 %
第5位	売れ筋商品を取り扱う 21.2 %	品揃えを改善する 10.6 %	売れ筋商品を取り扱う 14.0 %	売れ筋商品を取り扱う 17.4 %

業種別動向

衣服、呉服、身の回り品

業況は低調感が極端に強まった。DIは前期比43.0ポイント減の△45.2となった。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小した。DIは売上額が前期比12.7ポイント減の1.1、収益は同17.1ポイント減の0.3となった。販売価格、仕入価格はともに上昇に転じた。在庫は過剰感が大きく強まり、資金繰りは窮屈感が大きく強まった。

来期について、業況は厳しさが極端に和らぐ見通し。売上額は今期同様で推移し、収益は減益に転じるとみられる。販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇がやや弱まると予想される。在庫は過剰感をやや強め、資金繰りは窮屈感がやや強まると見込まれる。

飲食料品

業況は大きく低迷した。DIは前期比14.4ポイント減の△43.2となった。売上額、収益はともに減少・減益幅が大きく拡大した。DIは売上額が前期比18.9ポイント減の△51.4、収益は同16.0ポイント減の△47.2となった。販売価格は下降がやや弱まり、仕入価格は前期同様の上昇が続いた。在庫は前期同様の過剰感となった。資金繰りは窮屈感が大きく緩和した。

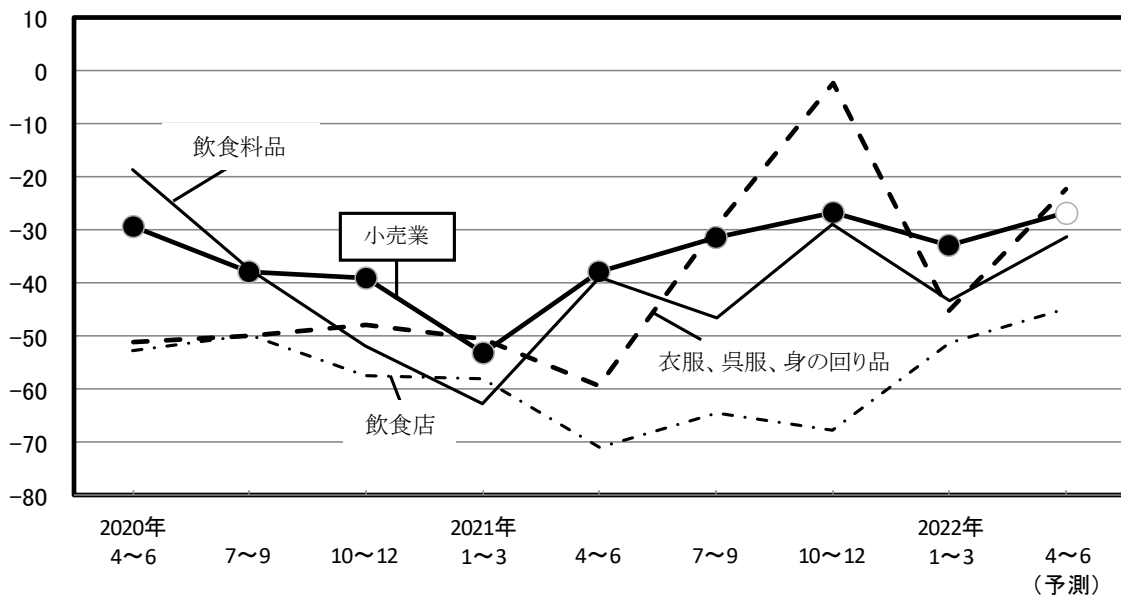
来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は大きく持ち直すとみられる。販売価格は上昇に転じ、仕入価格は上昇が大きく強まると予想される。在庫は過剰感が大きく強まり、資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

飲食店

業況は厳しさが大きく和らいだ。DIは前期比16.5ポイント増の△51.1となった。売上額は減少幅が極端に拡大し、収益は減益がやや弱まった。DIは売上額が前期比22.7ポイント減の△62.5、収益は同3.4ポイント増の△45.8となった。販売価格は下降が大きく弱まり、仕入価格は上昇に転じた。在庫は不足感がやや強まり、資金繰りは前期同様の窮屈感が続いた。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は大きく持ち直すとみられる。販売価格は今期同様の下降幅で推移し、仕入価格は今期同様の上昇が続くと予想される。在庫は今期同様の不足感で推移し、資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業

業況

業況は厳しさが大きく和らいだ。DI は前期比 8.5 ポイント増の $\Delta 37.9$ となった。全都との比較では、区が 8 ポイント下回った。

業種別では、「美容業」は好転し、「理容業」は厳しさがやや和らぎ、「洗濯業」は低調感がやや強まった。

売上額と収益

売上額、収益はともに減少・減益がやや強まった。DI は売上額が前期比 4.2 ポイント減の $\Delta 29.4$ 、収益は同 4.6 ポイント減の $\Delta 28.1$ となった。

価格動向

料金価格は下降がやや強まり、材料価格は上昇がやや強まった。DI は料金価格が前期比 2.4 ポイント減の $\Delta 8.2$ 、材料価格は同 2.4 ポイント増の 6.4 となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは窮屈感がやや緩和し、DI は前期比 4.7 ポイント増の $\Delta 23.2$ となった。借入難易度は厳しさが大きく和らぎ、DI は同 6.9 ポイント増の $\Delta 8.3$ となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同 1.4 ポイント増の 12.5%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同 3.9 ポイント減の 14.6%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

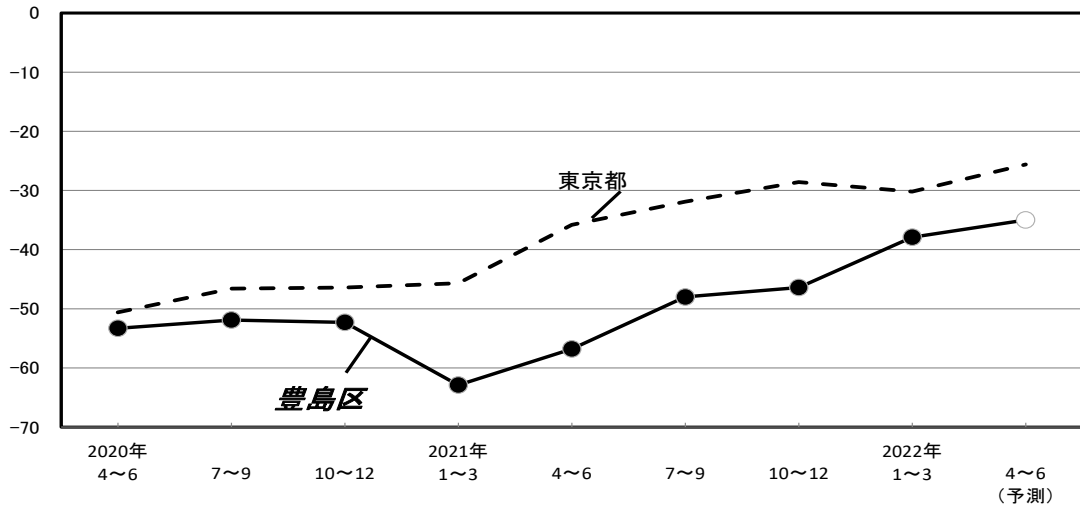
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」が 51.0%で最も高い。次いで「同業者間の競争の激化」が 32.7%、「人手不足」が 16.3%で続いた。

重点経営施策は、「経費を節減する」が 36.7%で最も高い。次いで「販路を広げる」が 30.6%、「人材を確保する」が 24.5%で続いた。

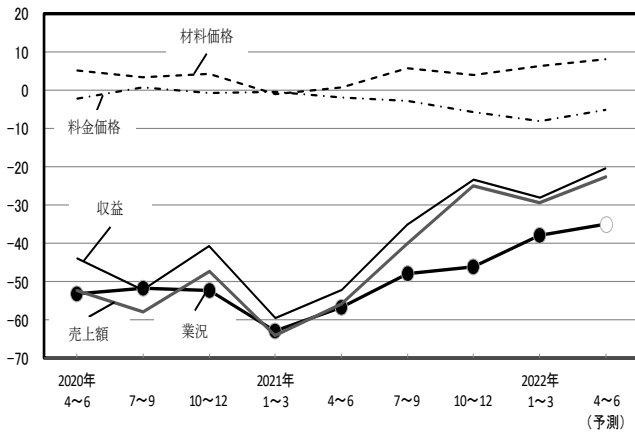
来期の見通し

来期については、業況は厳しさがやや和らぎ、売上額、収益はともに減少・減益が大きく弱まるとみられる。料金価格は下降がやや弱まり、材料価格は今期同様の上昇幅で推移すると予想される。資金繰りは窮屈感が大きく緩和する見込みである。

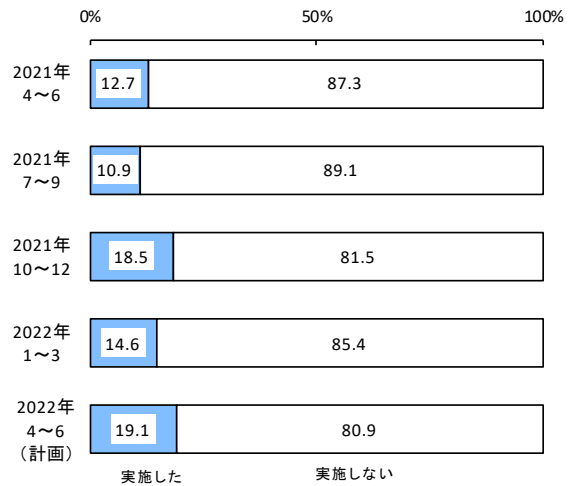
豊島区と全都のサービス業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	50.9 %	売上の停滞・減少	46.4 %	売上の停滞・減少	48.1 %	売上の停滞・減少	51.0 %
第2位	同業者間の競争の激化	25.5 %	同業者間の競争の激化	23.2 %	同業者間の競争の激化	31.5 %	同業者間の競争の激化	32.7 %
第3位	利幅の縮小	14.5 %	利幅の縮小	16.1 %	取引先の減少	16.7 %	人手不足	16.3 %
第4位	店舗・設備の狭小・老朽化	12.7 %	店舗・設備の狭小・老朽化	14.3 %	人手不足	14.8 %	取引先の減少	12.2 %
第5位	商圏人口の減少	12.7 %	取引先の減少	12.5 %	店舗・設備の狭小・老朽化	13.0 %	技術力の不足	12.2 %
							利幅の縮小	12.2 %

重点経営施策

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	経費を節減する	41.8 %	経費を節減する	41.1 %	経費を節減する	38.9 %	経費を節減する	36.7 %
第2位	販路を広げる	40.0 %	販路を広げる	35.7 %	販路を広げる	35.2 %	販路を広げる	30.6 %
第3位	技術力を強化する	25.5 %	技術力を強化する	17.9 %	宣伝・広告を強化する	31.5 %	人材を確保する	24.5 %
第4位	宣伝・広告を強化する	18.2 %	宣伝・広告を強化する	16.1 %	技術力を強化する	18.5 %	宣伝・広告を強化する	20.4 %
第5位	店舗・設備を改装する	10.9 %	人材を確保する	8.9 %	人材を確保する	14.8 %	技術力を強化する	18.4 %

業種別動向

洗濯業

業況は低調感がやや強まった。DIは前期比4.1ポイント減の△62.3となった。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益が極端に強まった。DIは売上額が前期比12.8ポイント減の△67.1、収益は同32.6ポイント減の△66.8となった。料金価格は下降がやや弱まり、材料価格は上昇が大きく弱まった。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額、収益はともに減少・減益が大きく弱まるとみられる。料金価格は下降がやや強まり、材料価格は今期同様の上昇が続くと予想される。資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

美容業

業況は好転した。DIは前期比34.0ポイント増の2.0となった。売上額は減少幅が極端に縮小し、収益は増加に転じた。DIは売上額が前期比26.2ポイント増の△8.5、収益は同43.2ポイント増の8.1となった。料金価格は下降がやや弱まり、材料価格は上昇がやや弱まった。資金繰りは窮屈感が極端に緩和した。

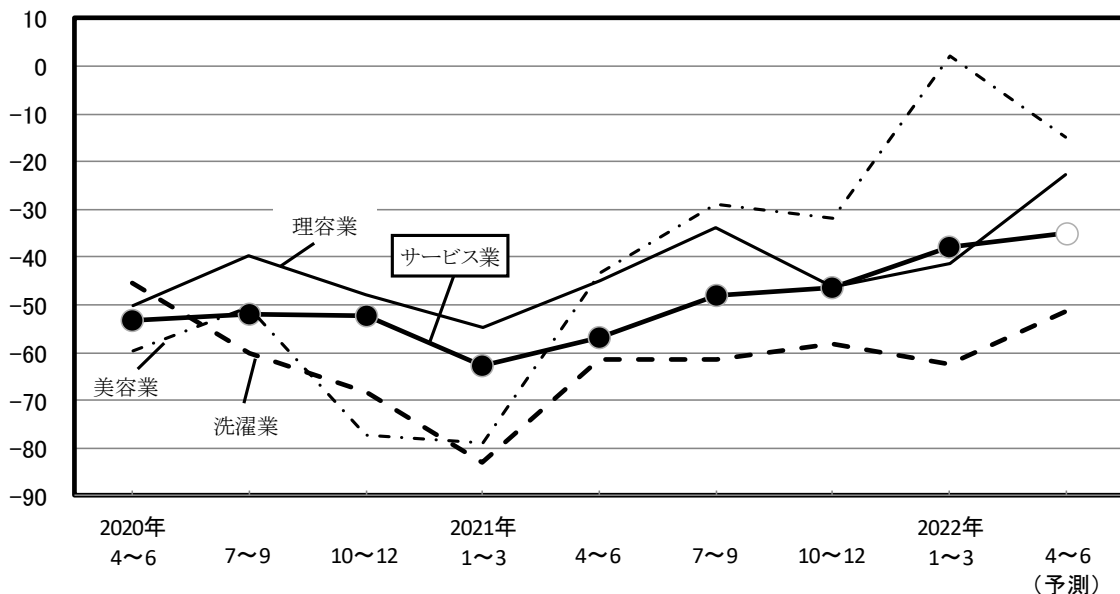
来期について、業況は悪化に転じる見通し。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益に転じるとみられる。料金価格は今期同様の下降が続く、材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様の窮屈感で推移すると見込まれる。

理容業

業況は厳しさがやや和らいだ。DIは前期比5.0ポイント増の△41.2となった。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益が極端に強まった。DIは売上額が前期比13.4ポイント減の△38.8、収益は同21.8ポイント減の△39.2となった。料金価格は前期同様の下降が続く、材料価格は下降がやや弱まった。資金繰りは窮屈感がやや強まった。

来期について、業況は厳しさが大きく和らぐ見通し。売上額、収益はともに減少・減益が極端に弱まるとみられる。料金価格は下降が大きく弱まり、材料価格は上昇に転じると予想される。資金繰りは窮屈感が大きく緩和すると見込まれる。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業

業況

業況は低調感が極端に強まった。DIは前期比20.0ポイント減の $\Delta 31.5$ となった。全都との比較では、区が17ポイント下回った。

売上額と収益

売上額、収益はともに減少・減益が大きく強まった。DIは売上額が前期比18.5ポイント減の $\Delta 26.0$ 、収益は同11.4ポイント減の $\Delta 26.3$ となった。

受注残・施工高

受注残は減少幅が極端に拡大し、施工高は前期同様の減少が続いた。DIは受注残が前期比24.4ポイント減の $\Delta 34.4$ 、施工高は同1.3ポイント増の $\Delta 8.3$ となった。

価格動向

請負価格は上昇がやや強まり、材料価格は上昇が大きく強まった。DIは請負価格が前期比2.8ポイント増の4.7、材料価格は同15.4ポイント増の48.6となった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰りは容易さが大きく縮小し、DIは前期比17.5ポイント減の2.4となった。借入難易度は前期同様の容易さとなり、DIは同1.2ポイント増の16.0となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同7.5ポイント増の17.2%となった。

設備投資を「実施した・予定あり」の割合は同0.2ポイント増の6.9%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

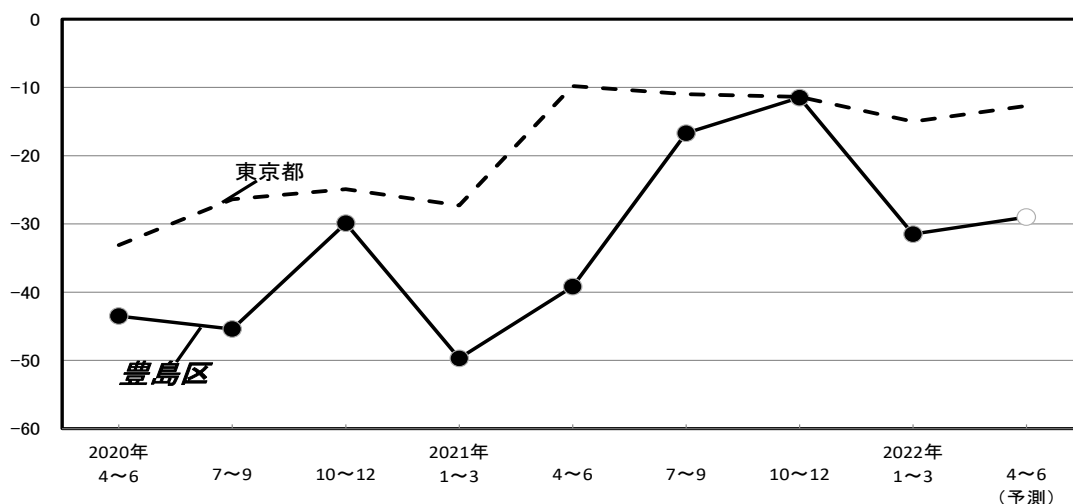
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が44.8%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が31.0%、「同業者間の競争の激化」「人手不足」がともに20.7%が続いた。

重点経営施策は、「販路を広げる」が41.4%で最も高い。次いで「経費を節減する」が37.9%、「人材を確保する」が34.5%が続いた。

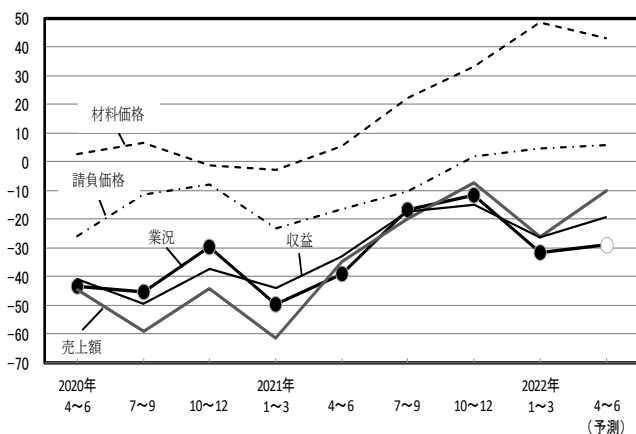
来期の見通し

来期について、業況は厳しさがやや和らぐ見通し。売上額、受注残、収益はいずれも大きく持ち直し、施工高は減少幅がやや縮小するとみられる。請負価格は今期同様の上昇幅で推移し、材料価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは今期同様で推移すると見込まれる。

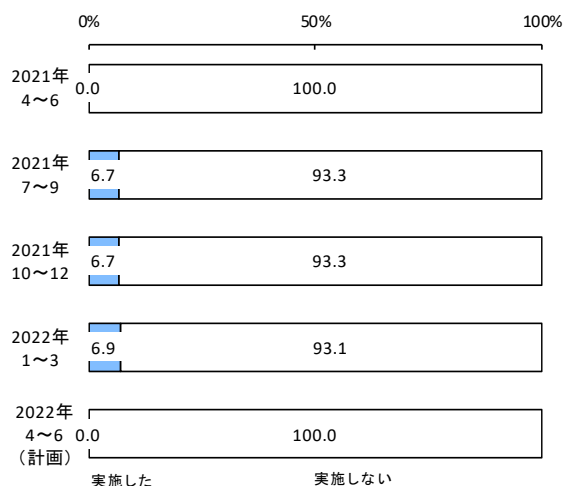
豊島区と全都の建設業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	48.1 %	売上の停滞・減少	40.0 %	材料価格の上昇	32.3 %	材料価格の上昇	44.8 %
第2位	同業者間の競争の激化	29.6 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	人手不足	29.0 %	売上の停滞・減少	31.0 %
第3位	人手不足	29.6 %	材料価格の上昇	26.7 %	売上の停滞・減少	29.0 %	同業者間の競争の激化	20.7 %
第4位	利幅の縮小	22.2 %	人手不足	16.7 %	同業者間の競争の激化	25.8 %	人手不足	20.7 %
第5位	材料価格の上昇	14.8 %	下請の確保難	13.3 %	利幅の縮小	16.1 %	利幅の縮小	17.2 %
	大手企業との競争の激化	14.8 %	利幅の縮小	13.3 %				

重点経営施策

	2021年4~6月期		2021年7~9月期		2021年10~12月期		2022年1~3月期	
第1位	販路を広げる	55.6 %	販路を広げる	56.7 %	販路を広げる	54.8 %	販路を広げる	41.4 %
第2位	人材を確保する	40.7 %	経費を節減する	30.0 %	人材を確保する	35.5 %	経費を節減する	37.9 %
第3位	経費を節減する	22.2 %	人材を確保する	23.3 %	経費を節減する	32.3 %	人材を確保する	34.5 %
第4位	技術力を高める	14.8 %	情報力を強化する	23.3 %	技術力を高める	19.4 %	技術力を高める	17.2 %
第5位	新しい工法を導入する	7.4 %	技術力を高める	13.3 %	情報力を強化する	9.7 %	情報力を強化する	10.3 %
	情報力を強化する	7.4 %						

不動産業

業況

業況は低調感が大きく強まった。DIは前期比14.1ポイント減の $\Delta 14.3$ となった。全都との比較では、区と同水準となった。

売上額と収益

売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減益に転じた。DIは売上額が前期比13.0ポイント減の $\Delta 19.4$ 、収益は同16.6ポイント減の $\Delta 13.2$ となった。

価格動向

販売価格は上昇から下降に転じ、仕入価格は上昇が大きく弱まった。DIは販売価格が前期比19.2ポイント減の $\Delta 0.8$ 、仕入価格は同7.1ポイント減の29.3となった。

資金繰り・借入金

資金繰りは厳しい状況に転じ、DIは前期比16.5ポイント減の $\Delta 15.6$ となった。借入難易度は容易さが大きく縮小し、DIは同6.7ポイント減の0.0となった。「借入をした／借入の予定あり」の割合は同12.5ポイント減の25.0%となった。

経営上の問題点・重点経営施策

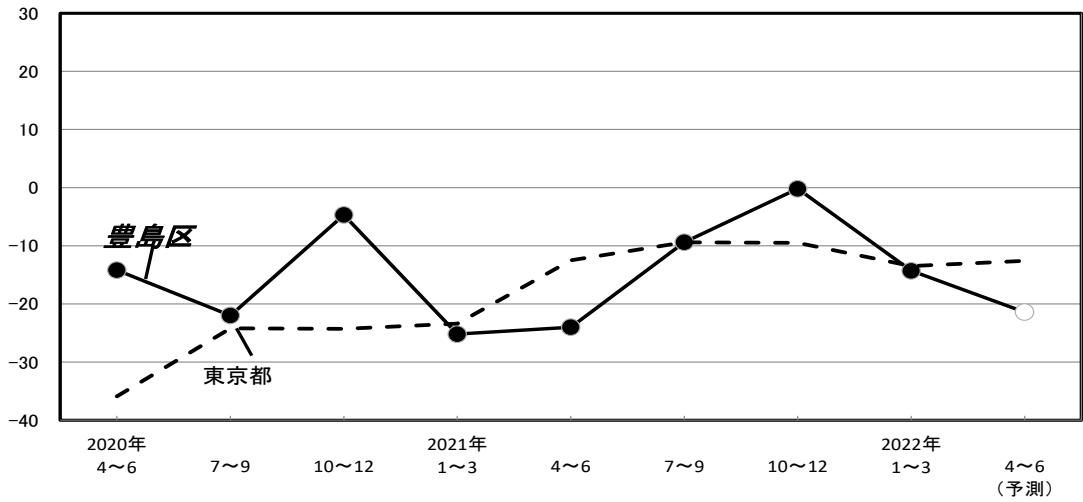
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」が50.0%で最も高い。次いで「売上の停滞・減少」が37.5%、「商品物件の不足」が31.3%で続いた。

重点経営施策は、「情報力を強化する」が50.0%で最も高い。次いで「販路を広げる」が37.5%、「不動産の有効活用を図る」「経費を節減する」がともに18.8%で続いた。

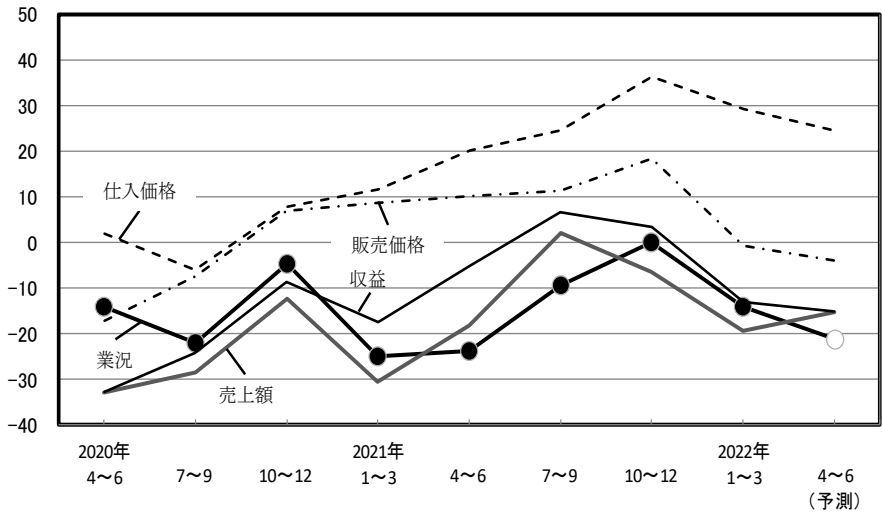
来期の見通し

来期について、業況は低調感が大きく強まり、売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減益がやや強まるとみられる。販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は上昇がやや弱まると予想される。資金繰りは窮屈感がやや緩和すると見込まれる。

豊島区と全都の不動産業・業況の動き（実績）と来期の予測



売上額、価格、収益の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

	2021年4~6月期	2021年7~9月期	2021年10~12月期	2022年1~3月期
第1位	商品物件の不足 47.1 %	商品物件の高騰 43.8 %	商品物件の高騰 37.5 %	商品物件の高騰 50.0 %
第2位	売上の停滞・減少 35.3 %	商品物件の不足 43.8 %	同業者間の競争の激化 37.5 %	売上の停滞・減少 37.5 %
第3位	商品物件の高騰 29.4 %	同業者間の競争の激化 25.0 %	商品物件の不足 18.8 %	商品物件の不足 31.3 %
第4位	同業者間の競争の激化 23.5 %	売上の停滞・減少 25.0 %	利幅の縮小 18.8 %	同業者間の競争の激化 18.8 %
第5位	利幅の縮小 17.6 %	利幅の縮小 18.8 %	大手企業との競争の激化 18.8 %	大手企業との競争の激化 18.8 %
			売上の停滞・減少 18.8 %	

重点経営施策

	2021年4~6月期	2021年7~9月期	2021年10~12月期	2022年1~3月期
第1位	宣伝・広告を強化する 41.2 %	情報力を強化する 50.0 %	販路を広げる 31.3 %	情報力を強化する 50.0 %
第2位	情報力を強化する 35.3 %	経費を節減する 25.0 %	情報力を強化する 25.0 %	販路を広げる 37.5 %
第3位	経費を節減する 35.3 %	提携先を見つける 18.8 %	宣伝・広告を強化する 25.0 %	不動産の有効活用を図る 18.8 %
第4位	人材を確保する 23.5 %	宣伝・広告を強化する 18.8 %	不動産の有効活用を図る 12.5 %	経費を節減する 18.8 %
第5位	販路を広げる 17.6 %	不動産の有効活用を図る 12.5 %	人材を確保する 12.5 %	労働条件を改善する 12.5 %
		人材を確保する 12.5 %	経費を節減する 12.5 %	宣伝・広告を強化する 12.5 %
			提携先を見つける 12.5 %	人材を確保する 12.5 %

日銀短観

[業況判断]

(「良い」－「悪い」・%ポイント)

	2021年12月調査		2022年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	17	13	14	-3	9	-5
非製造業	10	9	9	-1	7	-2
全産業	14	10	11	-3	8	-3
中堅企業						
製造業	6	6	3	-3	1	-2
非製造業	2	0	0	-2	-3	-3
全産業	4	3	2	-2	-1	-3
中小企業						
製造業	-1	-1	-4	-3	-5	-1
非製造業	-3	-6	-6	-3	-10	-4
全産業	-3	-4	-6	-3	-8	-2
全規模合計						
製造業	6	4	2	-4	0	-2
非製造業	0	-2	-2	-2	-5	-3
全産業	2	0	0	-2	-3	-3

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2021年12月調査		2022年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-11	-13	-12	-1	-12	0
	うち素材業種	-13	-16	-17	-4	-15	2
	加工業種	-10	-11	-9	1	-11	-2
	非製造業	-13	-14	-14	-1	-15	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-3	-4	-3	0	-3	0
	うち素材業種	-6	-8	-9	-3	-9	0
	加工業種	0	-2	0	0	0	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	9	/	11	2	/	/
	うち素材業種	9	/	12	3	/	/
	加工業種	8	/	10	2	/	/
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	2	/	4	2	/	/
	うち素材業種	4	/	9	5	/	/
	加工業種	1	/	0	-1	/	/
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	16	22	23	7	32	9
	うち素材業種	26	29	33	7	44	11
	加工業種	8	17	16	8	25	9
	非製造業	7	11	12	5	20	8
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	60	61	70	10	72	2
	うち素材業種	61	59	71	10	72	1
	加工業種	60	63	71	11	71	0
	非製造業	40	41	48	8	55	7

(参考)事業計画の前提となっている想定代替レート(全規模・全産業)

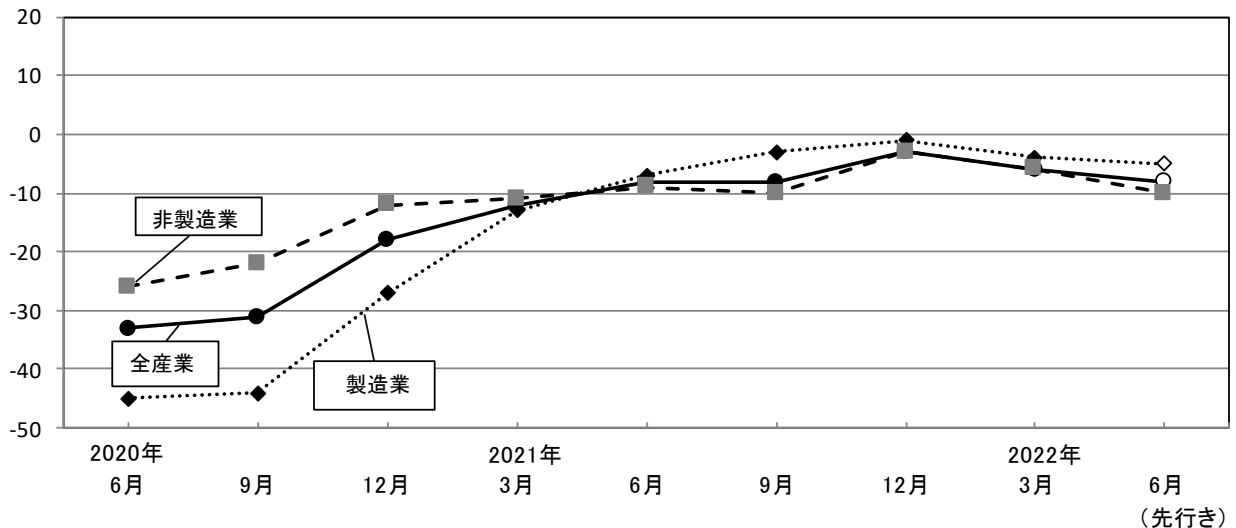
		2021年度			2022年度		
		上期	下期	上期	下期	下期	
円/ ドル	2021年12月調査	109.09	108.83	109.36	—	—	—
	2022年3月調査	110.00	109.05	110.96	111.93	111.92	111.95
円/ ユーロ	2021年12月調査	127.70	127.92	127.49	—	—	—
	2022年3月調査	128.01	128.11	127.92	128.18	128.17	128.20

[調査対象企業数]

(2022年3月調査)

調査対象企業数	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,837社	5,525社	9,362社	99.1%
うち大企業	964社	864社	1,828社	98.7%
中堅企業	1,026社	1,595社	2,621社	98.8%
中小企業	1,847社	3,066社	4,913社	99.4%

[業況判断の推移(中小企業)]



全国の景況

(信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ)

第187回全国中小企業景気動向調査		2022年1~3月期実績・2022年4~6月期見通し
全体	今期の業況判断DIは△27.6で、前期比7.9ポイントの悪化と、4四半期ぶりに悪化した。	
業種別	全6業種で悪化した。最も悪化幅が大きかったのはサービス業(11.5ポイント)、次いで卸売業(10.6ポイント)、建設業(8.1ポイント)の順だった。	
地域別	全11地域で悪化した。最も悪化幅が大きかったのは、北陸(22.6ポイント)、次いで北海道(16.6ポイント)、東北(15.0ポイント)の順だった。	

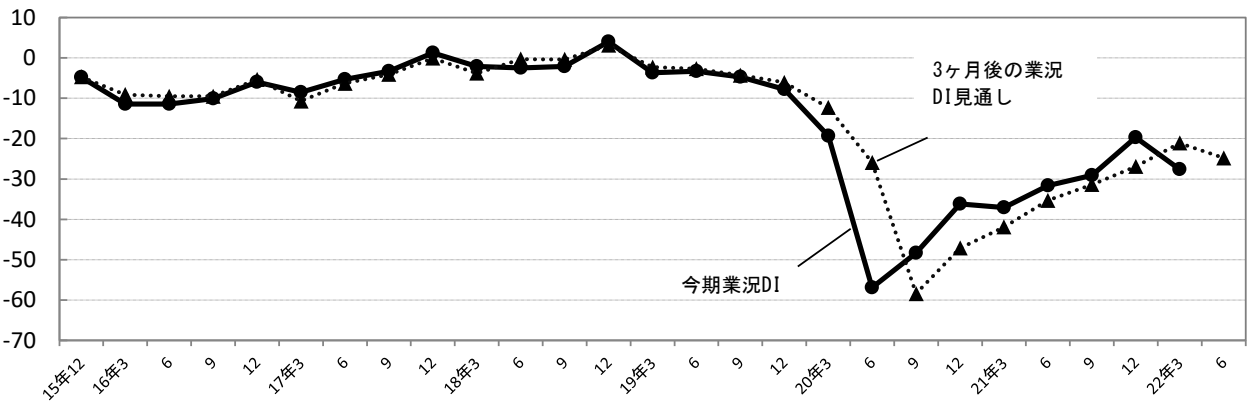
【調査の概要】

調査方法	聴き取り調査		
調査期間	対象数	有効回答数	回答率
2022年3月1~7日	15,252社	13,628社	89.4%

※有効回答数のうち従業員数20人未満の企業が占める割合は72.1%

■地域区分：関東は茨城、栃木、群馬、新潟、山梨、長野の6県、首都圏は埼玉、千葉、東京、神奈川の1都3県、東海は岐阜、静岡、愛知、三重の4県、九州北部は福岡、佐賀、長崎の3県、南九州は熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の5県を指す。

【業況DI (全国)】



業種別・地域別の業況DI

	調査年月		東京	全国	北海道	東北	関東	首都圏	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州北部	南九州
	前期	見通し													
総合	'21/12	'22/06	-26.7	-24.8	-17.7	-38.7	-15.4	-22.7	-13.6	-20.7	-20.7	-19.0	-22.6	-11.5	-15.8
	今期		-27.3	-27.6	-34.3	-36.5	-23.0	-25.7	-36.2	-26.4	-25.9	-32.0	-33.1	-17.5	-23.6
	見通し		-23.6	-24.8	-28.0	-38.7	-20.2	-22.6	-26.1	-24.4	-23.7	-29.6	-28.2	-21.3	-20.3
製造業	'21/12	'22/06	-28.6	-21.6	-11.8	-37.5	-4.5	-23.4	-9.9	-22.3	-18.2	-27.8	-24.8	-12.2	-17.5
	今期		-27.2	-24.9	-35.5	-34.0	-10.4	-25.1	-32.4	-27.2	-17.3	-32.6	-32.2	-19.8	-30.3
	見通し		-23.8	-21.6	-27.8	-37.5	-4.2	-24.4	-19.0	-15.8	-16.7	-29.8	-26.3	-29.6	-22.3
卸売業	'21/12	'22/06	-29.6	-32.2	-24.7	-39.3	-29.5	-26.4	-20.2	-24.2	-29.2	-11.2	-27.7	-22.1	-22.0
	今期		-30.6	-36.8	-38.7	-39.3	-42.9	-31.3	-50.6	-39.7	-38.6	-33.7	-39.3	-22.7	-33.7
	見通し		-25.9	-32.2	-38.7	-39.3	-33.8	-24.4	-32.5	-40.5	-32.7	-28.1	-37.5	-29.3	-26.7
小売業	'21/12	'22/06	-37.2	-38.6	-40.7	-58.6	-30.8	-37.0	-35.5	-31.1	-37.9	-45.6	-52.9	-29.9	-40.6
	今期		-37.3	-43.6	-44.8	-63.7	-37.5	-36.6	-50.5	-40.2	-50.5	-48.9	-63.9	-31.6	-38.1
	見通し		-32.3	-38.6	-42.2	-58.6	-36.8	-32.3	-38.3	-37.4	-43.0	-44.7	-57.4	-23.1	-31.7
サービス業	'21/12	'22/06	-28.6	-31.2	-34.0	-46.9	-22.5	-29.2	-27.1	-28.5	-23.8	-22.6	-28.3	-7.9	-19.8
	今期		-30.2	-38.2	-53.2	-53.1	-40.2	-30.1	-53.0	-34.1	-33.0	-49.3	-46.0	-33.3	-42.6
	見通し		-25.6	-31.2	-34.0	-46.9	-38.2	-23.4	-47.0	-31.8	-25.5	-49.3	-36.0	-32.1	-31.5
建設業	'21/12	'22/06	-11.4	-13.9	8.0	-23.7	-10.5	-3.9	7.0	-7.0	-9.8	5.9	4.2	5.4	11.8
	今期		-15.0	-9.3	-11.6	-7.7	-21.9	-10.1	-19.4	-4.3	-10.0	-15.8	-4.7	0.9	5.7
	見通し		-12.7	-13.9	-5.8	-23.7	-21.9	-9.1	-27.6	-20.8	-17.2	-7.4	-4.7	-8.3	-7.4
不動産業	'21/12	'22/06	-9.5	-12.6	3.7	-18.9	-10.4	-3.8	6.6	-1.5	-0.5	6.5	0.0	1.4	0.0
	今期		-13.5	-7.8	-9.1	-18.9	2.5	-15.3	-10.0	-2.2	-12.8	-3.6	-9.8	5.8	12.7
	見通し		-12.6	-7.8	-12.7	-18.9	-8.8	-13.9	10.0	-2.2	-9.2	-17.9	-4.9	1.4	9.9

東京都・豊島区の倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ

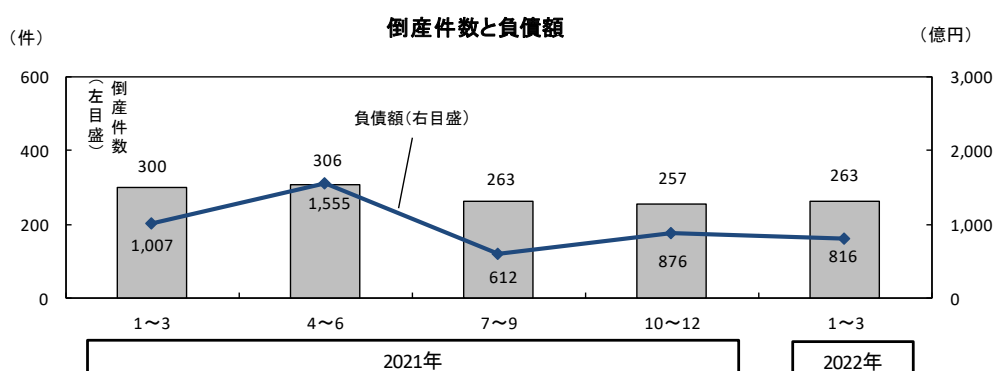
「東京都」の企業倒産動向について(2022年1～3月)

1. 概況

東京都内の企業倒産は、件数は263件、負債額合計は816億3,100万円となった。件数は前期比2.3%増、前年同期比12.3%減となった。負債額合計は前期比6.8%減、前年同期比19.0%減となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期 2021年1～3月	前期 2021年10～12月	当期 2022年1～3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
件数(単位:件)	300	257	263	2.3%	-12.3%
負債額(単位:百万円)	100,757	87,633	81,631	-6.8%	-19.0%



2. 原因別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2021年1～3月	2021年10～12月	2022年1～3月		
放漫経営	18	20	23	15.0%	27.8%
過小資本	7	2	2	0.0%	-71.4%
他社倒産の余波	18	32	20	-37.5%	11.1%
既往のシワ寄せ	26	25	23	-8.0%	-11.5%
販売不振	219	168	183	8.9%	-16.4%
売掛金等回収難	3	1	2	100.0%	-33.3%
信用性低下	3	1	1	0.0%	-66.7%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	1	1	0	-100.0%	-100.0%
その他	5	7	9	28.6%	80.0%
合計	300	257	263	2.3%	-12.3%
負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
	2021年1～3月	2021年10～12月	2022年1～3月		
放漫経営	62,617	4,690	41,893	793.2%	-33.1%
過小資本	1,222	570	27	-95.3%	-97.8%
他社倒産の余波	1,472	32,457	11,819	-63.6%	702.9%
既往のシワ寄せ	6,807	14,712	2,940	-80.0%	-56.8%
販売不振	27,542	13,443	23,995	78.5%	-12.9%
売掛金等回収難	66	130	94	-27.7%	42.4%
信用性低下	607	21,300	40	-99.8%	-93.4%
在庫状態悪化	0	0	0	-	-
設備投資過大	200	61	0	-100.0%	-100.0%
その他	224	270	823	204.8%	267.4%
合計	100,757	87,633	81,631	-6.8%	-19.0%

3. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2021年1~3月	前期 2021年10~12月	当期		
			2022年1~3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	19	26	12	-53.8%	-36.8%
卸売業	53	45	45	0.0%	-15.1%
小売業	35	31	20	-35.5%	-42.9%
サービス業	68	54	64	18.5%	-5.9%
建設業	32	30	28	-6.7%	-12.5%
不動産業	19	16	13	-18.8%	-31.6%
情報通信業・運輸業	36	25	42	68.0%	16.7%
宿泊業・飲食サービス業	22	19	29	52.6%	31.8%
その他	16	11	10	-9.1%	-37.5%
合計	300	257	263	2.3%	-12.3%

負債額 (単位:百万円)	前年同期 2021年1~3月	前期 2021年10~12月	当期		
			2022年1~3月	前期比(伸び率)	前年同期比(伸び率)
製造業	3,918	6,661	7,057	5.9%	80.1%
卸売業	4,644	55,759	36,107	-35.2%	677.5%
小売業	49,296	5,011	577	-88.5%	-98.8%
サービス業	20,528	12,367	8,752	-29.2%	-57.4%
建設業	2,293	2,344	2,469	5.3%	7.7%
不動産業	3,159	1,793	6,024	236.0%	90.7%
情報通信業・運輸業	9,003	1,542	2,779	80.2%	-69.1%
宿泊業・飲食サービス業	7,050	635	17,016	2579.7%	141.4%
その他	866	1,521	850	-44.1%	-1.8%
合計	100,757	87,633	81,631	-6.8%	-19.0%

4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位:百万円)

企業名	所在地	業種	負債額
イセ食品(株)	千代田区	鶏卵販売ほか	27,847
アンドモワ(株)	港区	居酒屋経営ほか	8,000
(株)ApeX	荒川区	飲食店経営	5,500

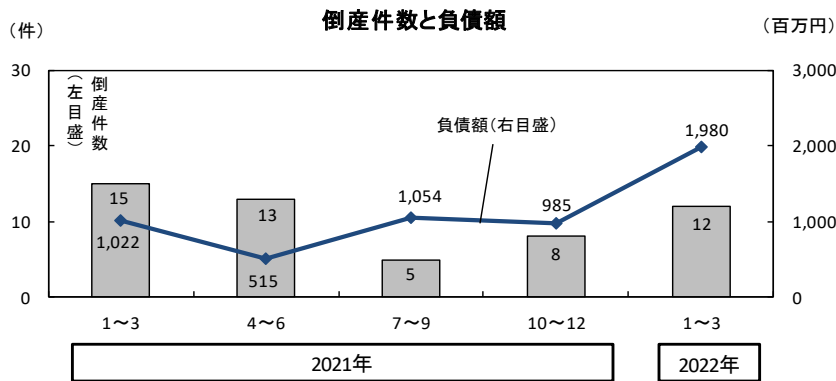
「豊島区」の企業倒産動向について(2022年1～3月)

1. 概況

豊島区内の企業倒産は12件（前期比50.0%増、前年同期比20.0%減）、負債総額は19億8,000万円（同101.0%増、同93.7%増）となった。業種別では、宿泊業、飲食サービス業の負債額が15億円となった。

※集計対象は、負債額1,000万円以上の倒産

	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2021年1～3月	2021年10～12月	2022年1～3月		
件数(単位:件)	15	8	12	50.0%	-20.0%
負債額(単位:百万円)	1,022	985	1,980	101.0%	93.7%



2. 業種別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2021年1～3月	2021年10～12月	2022年1～3月		
製造業	0	0	0	-	-
卸売業	0	0	3	-	-
小売業	1	0	1	-	0.0%
サービス業	4	2	2	0.0%	-50.0%
建設業	1	3	2	-33.3%	100.0%
不動産業	2	0	0	-	-100.0%
情報通信業・運輸業	0	2	3	50.0%	-
宿泊業、飲食サービス業	4	1	1	0.0%	-75.0%
その他	3	0	0	-	-100.0%
合計	15	8	12	50.0%	-20.0%

負債額 (単位:百万円)	前年同期	前期	当期	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
	2021年1～3月	2021年10～12月	2022年1～3月		
製造業	0	0	0	-	-
卸売業	0	0	60	-	-
小売業	10	0	20	-	100.0%
サービス業	181	439	60	-86.3%	-66.9%
建設業	317	276	152	-44.9%	-52.1%
不動産業	360	0	0	-	-100.0%
情報通信業・運輸業	0	220	188	-14.5%	-
宿泊業、飲食サービス業	113	50	1,500	2900.0%	1227.4%
その他	41	0	0	-	-100.0%
合計	1,022	985	1,980	101.0%	93.7%

3. 地域別の倒産動向

件数 (単位:件)	前年同期 2021年1～3月	前期 2021年10～12月	当期 2022年1～3月	比率	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	0	-	-
巣鴨	2	0	0	-	-100.0%
西巣鴨	2	0	0	-	-100.0%
北大塚	1	0	0	-	-100.0%
南大塚	2	0	3	-	50.0%
上池袋	1	0	1	-	0.0%
東池袋	2	2	1	-50.0%	-50.0%
南池袋	1	0	2	-	100.0%
西池袋	1	2	1	-50.0%	0.0%
池袋	2	1	1	0.0%	-50.0%
池袋本町	0	0	0	-	-
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	0	3	0	-100.0%	-
目白	0	0	0	-	-
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	1	0	1	-	0.0%
千早	0	0	1	-	-
要町	0	0	1	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	15	8	12	50.0%	-20.0%
負債額 (単位:百万円)	前年同期 2021年1～3月	前期 2021年10～12月	当期 2022年1～3月	比率	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	0	0	0	-	-
巣鴨	430	0	0	-	-100.0%
西巣鴨	31	0	0	-	-100.0%
北大塚	317	0	0	-	-100.0%
南大塚	20	0	100	-	400.0%
上池袋	30	0	10	-	-66.7%
東池袋	40	260	80	-69.2%	100.0%
南池袋	25	0	138	-	452.0%
西池袋	10	70	10	-85.7%	0.0%
池袋	66	116	1,500	1193.1%	2172.7%
池袋本町	0	0	0	-	-
雑司が谷	0	0	0	-	-
高田	0	539	0	-100.0%	-
目白	0	0	0	-	-
南長崎	0	0	0	-	-
長崎	53	0	20	-	-62.3%
千早	0	0	10	-	-
要町	0	0	112	-	-
高松	0	0	0	-	-
千川	0	0	0	-	-
合計	1,022	985	1,980	101.0%	93.7%

4. 主な倒産（負債額上位3社）

(負債単位:百万円)

企業名	業種	負債額
(株)海峡	居酒屋経営	1,500
(株)東設	管工事	112
(株)エニアップ	ウェブサイト開発ほか	98

東京都・豊島区の新設法人

出典：(株) 東京商工リサーチ

※新設法人数はデータ収集の関係により1四半期前の情報を掲載

「東京都」の新設法人について(2021年10～12月)

1. 概況

2021年10～12月の東京都内の新設法人数は10,530件で、前期比2.5%増、前年同期比2.4%減となった。業種別では、宿泊業、飲食サービス業が前期比11.5%増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2020年10～12月	2021年7～9月	2021年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	697	625	654	4.6%	-6.2%
卸売業	413	366	397	8.5%	-3.9%
小売業	804	768	791	3.0%	-1.6%
サービス業	3,503	3,214	3,317	3.2%	-5.3%
建設業	498	406	446	9.9%	-10.4%
不動産業	1,074	1,046	1,083	3.5%	0.8%
情報通信業・運輸業	1,906	1,834	1,834	0.0%	-3.8%
宿泊業・飲食サービス業	694	650	725	11.5%	4.5%
その他	1,202	1,363	1,283	-5.9%	6.7%
合計	10,791	10,272	10,530	2.5%	-2.4%

「豊島区」の新設法人について(2021年10～12月)

1. 概況

2021年10～12月の豊島区内の新設法人数は351件で、前期比6.0%増、前年同期比3.6%減となった。業種別では、建設業が前期比180.0%増となった。地域別では、北大塚、池袋、池袋本町、千早、要町で、前期比・前年同期比ともに増となった。

2. 業種別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期	前期	当期		
	2020年10～12月	2021年7～9月	2021年10～12月	前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
製造業	20	14	20	42.9%	0.0%
卸売業	18	16	24	50.0%	33.3%
小売業	29	33	37	12.1%	27.6%
サービス業	123	107	103	-3.7%	-16.3%
建設業	14	5	14	180.0%	0.0%
不動産業	32	32	38	18.8%	18.8%
情報通信業・運輸業	71	74	62	-16.2%	-12.7%
宿泊業・飲食サービス業	31	26	37	42.3%	19.4%
その他	26	24	16	-33.3%	-38.5%
合計	364	331	351	6.0%	-3.6%

3. 地域別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2020年10~12月	前期 2021年7~9月	当期 2021年10~12月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
駒込	10	11	10	-9.1%	0.0%
巣鴨	18	12	17	41.7%	-5.6%
西巣鴨	7	6	4	-33.3%	-42.9%
北大塚	17	11	23	109.1%	35.3%
南大塚	19	30	28	-6.7%	47.4%
上池袋	11	7	9	28.6%	-18.2%
東池袋	70	72	64	-11.1%	-8.6%
南池袋	48	36	39	8.3%	-18.8%
西池袋	31	29	26	-10.3%	-16.1%
池袋	53	42	56	33.3%	5.7%
池袋本町	7	10	11	10.0%	57.1%
雑司が谷	4	6	6	0.0%	50.0%
高田	14	10	10	0.0%	-28.6%
目白	17	17	14	-17.6%	-17.6%
南長崎	9	12	11	-8.3%	22.2%
長崎	14	5	7	40.0%	-50.0%
千早	7	4	8	100.0%	14.3%
要町	3	3	6	100.0%	100.0%
高松	2	5	1	-80.0%	-50.0%
千川	3	3	1	-66.7%	-66.7%
合計	364	331	351	6.0%	-3.6%

4. 代表者性別新設法人数

件数 (単位:件)	前年同期 2020年10~12月	前期 2021年7~9月	当期 2021年10~12月	前期比(伸び率・%)	
				前期比(伸び率・%)	前年同期比(伸び率・%)
男性	309	286	293	2.4%	-5.2%
女性	55	45	57	26.7%	3.6%
法人	0	0	1	0.0%	0.0%
不明	0	0	0	0.0%	0.0%
合計	364	331	351	6.0%	-3.6%

特別調査「原材料・仕入価格の上昇による中小企業への影響について」

問 1. 原材料・仕入価格上昇による収益への影響

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	危機的な悪影響がある	かなり悪影響がある	多少悪影響がある	ほとんど影響はない	むしろ好影響がある	わからない	その他
全体	-	8.6	51.8	33.0	0.5	5.6	0.5
製造業	-	8.5	63.8	21.3	2.1	4.3	-
卸売業	-	33.3	50.0	16.7	-	-	-
小売業	-	4.3	58.7	30.4	-	6.5	-
サービス業	-	6.3	33.3	52.1	-	8.3	-
建設業	-	13.8	51.7	27.6	-	3.4	3.4
不動産業	-	-	53.3	40.0	-	6.7	-

原材料・仕入価格上昇による収益への影響については、全体では「かなり悪影響がある」が8.6%、「多少悪影響がある」が51.8%となり、合わせて60.4%が『悪影響がある』と回答した。一方、「ほとんど影響はない」は33.0%、「むしろ好影響がある」は0.5%であった。

業種別では、サービス業を除く業種で『悪影響がある』が過半数を占め、製造業、卸売業では7割を超えた。サービス業では「ほとんど影響はない」が5割強を占めた。

問 2. 原材料・仕入価格の1年前との比較

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	0~3%程度の上昇	3~5%程度の上昇	5~10%程度の上昇	10~15%程度の上昇	15~20%程度の上昇	20~25%程度の上昇	25~30%程度の上昇	30%以上の上昇	むしろ低下	わからない
全体	27.4	26.4	15.2	8.6	1.5	1.0	-	-	0.5	19.3
製造業	29.8	29.8	17.0	4.3	2.1	-	-	-	2.1	14.9
卸売業	16.7	25.0	25.0	8.3	8.3	8.3	-	-	-	8.3
小売業	32.6	32.6	13.0	6.5	2.2	-	-	-	-	13.0
サービス業	37.5	22.9	4.2	8.3	-	-	-	-	-	27.1
建設業	6.9	24.1	24.1	17.2	-	3.4	-	-	-	24.1
不動産業	20.0	13.3	26.7	13.3	-	-	-	-	-	26.7

原材料・仕入価格の1年前との比較については、全体では、「0~3%程度の上昇」が27.4%で最も高く、次いで「3~5%程度の上昇」が26.4%、「5~10%程度の上昇」が15.2%となった。なお「わからない」は19.3%であった。

業種別では、製造業、小売業では、ともに「0~3%程度の上昇」「3~5%程度の上昇」が同率で最も高く、3割前後であった。建設業では「3~5%程度の上昇」「5~10%程度の上昇」が同率で2割半ばを占め、「10~15%程度の上昇」が2割近くとなった。

問 3. 原材料・仕入価格上昇分の販売価格転嫁割合

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	転嫁できている 100%	ほぼ転嫁できている 80%~100%程度	ある程度転嫁できている 50%~80%程度	多少転嫁できている 20~50%程度	ほとんど転嫁できていない 0~20%程度	全く転嫁できていない 0%	転嫁どころか販売価格は低下している	仕入価格は上昇していない 転嫁の必要なし	わからない
全体	5.1	10.3	14.4	15.9	23.1	8.2	-	13.3	9.7
製造業	2.2	4.3	21.7	23.9	21.7	10.9	-	8.7	6.5
卸売業	8.3	25.0	16.7	33.3	8.3	-	-	8.3	-
小売業	11.1	11.1	13.3	20.0	15.6	8.9	-	11.1	8.9
サービス業	4.2	4.2	6.3	6.3	27.1	10.4	-	27.1	14.6
建設業	-	17.2	24.1	10.3	34.5	6.9	-	3.4	3.4
不動産業	6.7	20.0	-	6.7	26.7	-	-	13.3	26.7

原材料・仕入価格上昇分の販売価格転嫁割合については、全体では『転嫁できている』と回答した企業は45.7%で、うち「多少転嫁できている 20~50%程度」が15.9%、「ある程度転嫁できている 50%~80%程度」が14.4%、「ほぼ転嫁できている 80%~100%程度」が10.3%であった。一方、「ほとんど転嫁できていない 0~20%程度」は23.1%、「仕入価格は上昇していない 転嫁の必要なし」は13.3%であった。

業種別では、サービス業と不動産業を除く業種で『転嫁できている』が5割を超えた。建設業では「ほとんど転嫁できていない 0~20%程度」が3割半ばで最も高く、他と比べても高い割合となった。

問4. 各種資材や製商品（量・質）の確保状況

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	必要量・質が確保できている (値上げによる調達を含む)	問題がある場合、現在行っている対策								
		代替商品の調達 (同等品質)	代替品の調達 (品質見直しなど)	仕入れ先の変更・多角化	受注(販売)数量の制限	受注(販売)の停止	販売先への納期の調整	取扱商品の見直し(新商品など)	その他	特に対応を行っていない
全体	39.1	7.6	4.6	10.2	8.1	0.5	8.1	5.1	0.5	32.0
製造業	46.8	8.5	2.1	12.8	8.5	-	6.4	-	-	25.5
卸売業	58.3	25.0	25.0	16.7	-	-	16.7	8.3	-	8.3
小売業	37.0	8.7	4.3	6.5	6.5	2.2	2.2	15.2	-	32.6
サービス業	37.5	2.1	6.3	-	6.3	-	2.1	-	-	47.9
建設業	31.0	6.9	-	24.1	17.2	-	27.6	6.9	3.4	17.2
不動産業	26.7	6.7	-	13.3	6.7	-	6.7	-	-	46.7

各種資材や製商品（量・質）の確保状況については、「必要量・質が確保できている（値上げによる調達を含む）」は39.1%であった。問題がある場合行っている対策では、「仕入れ先の変更・多角化」が10.2%、「受注（販売）数量の制限」「販売先への納期の調整」がともに8.1%となった。なお「特に対応を行っていない」は32.0%であった。

業種別では、製造業、卸売業では「必要量・質が確保できている（値上げによる調達を含む）」が4割を超えた。行っている対策については、建設業で「販売先への納期の調整」「仕入れ先の変更・多角化」、卸売業で「代替商品の調達（同等品質）」「代替品の調達（品質見直しなど）」が、いずれも2割を超えて比較的高い割合となった。サービス業と不動産業では「特に対策を行っていない」が4割を超えた。

問5. 仕入先の見直し等を検討する際に重視する点

※網掛け部分は全体平均以上を示す

(%)	仕入価格	商品の品質	日頃からの付き合い・紹介	安定供給力	支払期日・支払方法	配送・納期の融通	注文単位	SDGs等、環境問題への取組み	その他	仕入先の見直しは検討していない
全体	37.8	31.1	16.8	14.3	3.1	8.7	1.5	1.5	-	46.4
製造業	40.4	34.0	17.0	17.0	4.3	12.8	-	-	-	44.7
卸売業	50.0	25.0	16.7	41.7	8.3	16.7	8.3	-	-	41.7
小売業	41.3	43.5	17.4	13.0	2.2	6.5	4.3	2.2	-	34.8
サービス業	16.7	22.9	12.5	6.3	4.2	4.2	-	-	-	68.8
建設業	50.0	25.0	21.4	17.9	-	14.3	-	7.1	-	35.7
不動産業	53.3	26.7	20.0	6.7	-	-	-	-	-	40.0

仕入先の見直し等を検討する際に重視する点については、全体では「仕入価格」が37.8%で最も高く、次いで「商品の品質」が31.1%、「日頃からの付き合い・紹介」が16.8%であった。なお「仕入先の見直しは検討していない」は46.4%であった。

業種別では、小売業、サービス業を除く業種で「仕入価格」が最も高く、これに次いで、卸売業では「安定供給力」が4割強、製造業、建設業、不動産業では「商品の品質」が2割半ばから3割半ばとなった。小売業、サービス業では「商品の品質」が最も高く、次いで「仕入価格」となった。サービス業では「仕入先の見直しは検討していない」が7割弱で、比較的高い割合となった。

中小企業景況調査比較表

製造業 [2022年1~3月期]

[今期の景況]

	全体		出版、印刷、製版、製 本業		一般、金型、電気、輸 送、精密機械	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-34	-27	-51	-42	-9	-14
売上額	-31	-20	-39	-35	-13	-10
受注残	-25	-18	-24	-29	-13	-7
収益	-29	-24	-27	-34	-15	-13
販売価格	-1	3	9	-4	7	5
原材料価格	29	35	21	22	30	40
原材料在庫	-3	-4	-5	-2	1	-4
資金繰り	-15	-16	-37	-23	-19	-10
雇用						
残業時間	-6	-5	-9	-8	-9	-2
人手	-4	-9	0	-7	-9	-12
同期比						
売上額	-26	-16	-36	-28	-9	-3
収益	-23	-20	-36	-30	-9	-7
経営上の問題点						
① 売上の停滞・減少	49	46	55	60	36	39
② 原材料高	23	30	18	16	-	32
③ 同業者間の競争の激化	21	19	9	29	9	17
④ 利幅の縮小	17	14	18	18	9	13
⑤ 工場・機械の狭小・老朽化	9	8	9	5	18	10
重点経営施策						
① 販路を広げる	53	54	55	66	55	53
② 経費を節減する	51	43	46	44	27	38
③ 情報力を強化する	17	15	18	21	9	14
④ 新製品・技術を開発する	15	11	18	11	-	13
⑤ 提携先を見つける	13	5	9	5	18	7
借入の難易度	3	-3	-10	-5	0	2

[来期の景況見通し]

業況	-29	-24	-51	-37	-25	-10
売上額	-23	-16	-52	-25	-7	-5
受注残	-22	-15	-39	-21	-8	-3
収益	-21	-19	-32	-25	-17	-9
販売価格	1	4	0	-2	9	7
原材料価格	23	32	9	25	23	36
原材料在庫	-3	-5	-9	-3	-1	-6
資金繰り	-19	-14	-40	-20	-19	-8
雇用						
残業時間	-4	-6	0	-9	-9	-2
人手	-6	-9	0	-8	-9	-11

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業 [2022年1~3月期]

[今期の景況]

	全体	
	豊島区	全都
業況	-73	-31
売上額	-63	-21
収益	-66	-23
販売価格	36	14
仕入価格	59	37
在庫	-14	0
資金繰り	-8	-12
雇用		
残業時間	0	-5
人手	0	-8
同期比		
売上額	-75	-16
収益	-67	-20
販売価格	25	17
経営上の問題点		
① 仕入先からの値上げ要請	33	22
② 利幅の縮小	33	21
③ 売上の停滞・減少	33	47
④ 同業者間の競争の激化	25	27
⑤ 小口注文・多頻度配送の増加	17	4
重点経営施策		
① 販路を広げる	75	62
② 品揃えを充実する	50	15
③ 情報力を強化する	25	21
④ 経費を節減する	25	43
⑤ 輸入品の取扱いを増やす	8	2
借入の難易度	10	0

[来期の景況見通し]

業況	-56	-26
売上額	-34	-14
収益	-29	-18
販売価格	30	15
仕入価格	45	34
在庫	-15	-1
資金繰り	-7	-11
雇用		
残業時間	0	-3
人手	-8	-9

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業 [2022年1~3月期]

[今期の景況]

	全体		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、身の回り品	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-33	-37	-51	-60	-43	-34	-45	-57
売上額	-35	-31	-63	-50	-51	-30	1	-43
収益	-34	-32	-46	-46	-47	-30	0	-45
販売価格	0	1	-11	-2	0	0	6	-9
仕入価格	13	17	3	24	15	19	28	5
在庫	12	0	-14	-2	13	0	37	8
資金繰り	-19	-20	-27	-24	-23	-21	-24	-32
雇用								
残業時間	-2	-6	-11	-17	6	-4	0	-14
人手	-13	-7	-33	-9	0	-7	-25	-4
同期比								
売上額	-33	-25	-67	-41	-35	-23	-50	-33
収益	-28	-28	-56	-42	-24	-26	0	-34
販売価格	2	2	-11	-3	0	3	0	-10
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	46	47	67	62	35	43	75	64
② 同業者間の競争の激化	28	20	44	14	24	20	-	17
③ 商店街の集客力の低下	24	15	22	14	24	16	50	21
④ 大型店との競争の激化	24	21	11	10	35	25	-	17
⑤ 仕入先からの値上げ要請	13	11	22	15	18	13	-	5
重点経営施策								
① 経費を節減する	54	42	44	50	65	43	25	33
② 宣伝・広告を強化する	26	21	33	22	18	20	50	27
③ 商店街事業を活性化させる	24	12	22	12	18	14	50	17
④ 品揃えを改善する	22	27	11	15	24	28	25	35
⑤ 売れ筋商品を取り扱う	17	16	11	7	24	20	25	17
借入の難易度	-5	-6	-17	-13	-8	-9	0	-11

[来期の景況見通し]

業況	-27	-32	-45	-53	-31	-31	-22	-46
売上額	-19	-22	-26	-37	-31	-22	-1	-30
収益	-24	-24	-29	-37	-33	-23	-20	-32
販売価格	2	2	-12	0	11	3	9	-8
仕入価格	16	14	3	19	21	16	25	3
在庫	13	-1	-14	-3	20	0	41	3
資金繰り	-18	-18	-25	-23	-18	-18	-26	-29
雇用								
残業時間	-2	-6	-11	-15	0	-5	0	-11
人手	-11	-7	-33	-9	0	-7	-25	-5

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業 [2022年1~3月期]

[今期の景況]

	全体		理容業		洗濯業		美容業	
	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都	豊島区	全都
業況	-38	-30	-41	-42	-62	-58	2	-41
売上額	-29	-24	-39	-41	-67	-50	-9	-39
収益	-28	-27	-39	-38	-67	-52	8	-39
料金価格	-8	1	-10	-3	-1	1	-2	-1
材料価格	6	19	-8	8	40	29	13	9
資金繰り	-23	-15	-22	-18	-45	-34	-11	-22
雇用								
残業時間	-10	-7	-10	-7	-33	-18	0	-10
人手	-6	-14	-20	-6	0	2	20	-6
同期比								
売上額	-21	-18	-20	-34	-67	-53	0	-30
収益	-25	-22	-20	-35	-67	-56	0	-28
経営上の問題点								
① 売上の停滞・減少	51	44	46	49	83	64	40	47
② 同業者間の競争の激化	33	27	46	29	50	34	40	31
③ 人手不足	16	21	18	5	-	4	-	11
④ 取引先の減少	12	7	9	4	-	11	20	5
⑤ 技術力の不足	12	3	9	2	-	-	-	1
重点経営施策								
① 経費を節減する	37	40	36	36	67	53	20	35
② 販路を広げる	31	39	9	16	33	44	-	24
③ 人材を確保する	25	20	9	4	-	-	20	12
④ 宣伝・広告を強化する	20	17	27	26	50	23	-	27
⑤ 技術力を強化する	18	11	-	11	-	4	20	18
借入の難易度	-8	-3	0	-6	-50	-16	0	-15

[来期の景況見通し]

業況	-35	-26	-23	-33	-51	-54	-15	-35
売上額	-23	-17	-12	-30	-48	-43	-26	-29
収益	-21	-20	-12	-27	-49	-47	-8	-29
料金価格	-5	2	-1	-3	-3	3	-2	1
材料価格	8	20	2	10	39	29	11	13
資金繰り	-16	-13	-12	-16	-28	-31	-11	-17
雇用								
残業時間	-4	-7	0	-5	-17	-17	0	-9
人手	-10	-15	-20	-5	0	-1	20	-2

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

建設業 [2022年1~3期]

[今期の景況]

	全体		
	豊島区	全都	
業況	-32	-15	
売上額	-26	-15	
受注残	-34	-12	
施工高	-8	-10	
収益	-26	-20	
請負価格	5	1	
材料価格	49	49	
在庫	-3	-6	
資金繰り	2	-9	
雇 残業時間	-10	-5	
用 人手	-17	-25	
同 売上額	0	-12	
期 収益	-7	-20	
比			
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	45	44
	② 売上の停滞・減少	31	30
	③ 同業者間の競争の激化	21	26
	④ 人手不足	21	30
	⑤ 利幅の縮小	17	14
重点経営施策	① 販路を広げる	41	41
	② 経費を節減する	38	40
	③ 人材を確保する	35	36
	④ 技術力を高める	17	20
	⑤ 情報力を強化する	10	16
借入の難易度	16	3	

[来期の景況見通し]

業況	-29	-13
売上額	-10	-10
受注残	-19	-8
施工高	-3	-6
収益	-19	-15
請負価格	6	2
材料価格	43	43
在庫	-3	-5
資金繰り	4	-7
雇 残業時間	-7	-5
用 人手	-21	-25

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業 [2022年1~3月期]

[今期の景況]

	全体	
	豊島区	全都
業況	-14	-14
売上額	-19	-12
収益	-13	-12
販売価格	-1	14
仕入価格	29	27
在庫	-20	-17
資金繰り	-16	-3
雇用		
残業時間	-6	-6
人手	0	-6
同期比		
売上額	-6	-9
収益	-6	-8
経営上の問題点		
① 商品物件の高騰	50	28
② 売上の停滞・減少	38	23
③ 商品物件の不足	31	32
④ 同業者間の競争の激化	19	32
⑤ 大手企業との競争の激化	19	16
重点経営施策		
① 情報力を強化する	50	43
② 販路を広げる	38	29
③ 不動産の有効活用を図る	19	12
④ 経費を節減する	19	26
⑤ 労働条件を改善する	13	2
借入の難易度	0	5

[来期の景況見通し]

業況	-21	-13
売上額	-15	-8
収益	-15	-10
販売価格	-4	11
仕入価格	24	23
在庫	-23	-16
資金繰り	-11	-3
雇用		
残業時間	-6	-5
人手	0	-7

- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表

製造業 [2022年1~3月期]

項目	調査期		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対前期比	2022年 4月~6月期
	4月~6月期	7月~9月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期			
業況	良	2.0	5.7	4.0	2.0	3.9	4.0	4.3	6.1	2.0	4.3	4.1	2.0	8.3	4.2	6.4	6.7		4.3	
	普通	50.0	60.3	42.0	38.0	41.2	46.0	38.3	40.8	52.0	41.3	53.0	50.0	54.2	62.5	51.0	62.2		60.9	
	悪	48.0	34.0	54.0	60.0	54.9	50.0	57.4	53.1	46.0	54.4	42.9	48.0	37.5	33.3	42.6	31.1		34.8	
	D・I	-46.0	-28.3	-50.0	-58.0	-51.0	-46.0	-53.1	-47.0	-44.0	-50.1	-38.8	-46.0	-29.2	-29.1	-36.2	-24.4		-30.5	
	修正値	-46.3	-25.3	-47.7	-56.8	-49.3	-45.5	-51.3	-45.0	-43.8	-48.1	-37.9	-43.6	-29.1	-30.7	-34.4	-25.4	-5.3	-28.9	
	傾向値	-17.6		-27.6		-37.4		-45.9		-49.8		-48.1		-44.0		-39.2				
売上額	増加	4.0	12.7	8.0	2.0	7.8	4.0	4.3	9.8	8.0	8.5	8.2	8.0	12.5	10.2	12.8	10.4		10.6	
	変わらず	48.0	60.0	38.0	38.0	27.5	44.0	44.7	39.2	42.0	51.1	44.9	56.0	45.8	51.0	44.6	58.3		59.6	
	減少	48.0	27.3	54.0	60.0	64.7	52.0	51.0	51.0	50.0	40.4	46.9	36.0	41.7	38.8	42.6	31.3		29.8	
	D・I	-44.0	-14.6	-46.0	-58.0	-56.9	-48.0	-46.7	-41.2	-42.0	-31.9	-38.7	-28.0	-29.2	-28.6	-29.8	-20.9		-19.2	
	修正値	-42.8	-15.0	-43.7	-54.6	-53.7	-46.7	-47.4	-41.1	-40.8	-34.5	-37.4	-23.3	-25.0	-25.6	-30.5	-21.7	-5.5	-22.7	
	傾向値	-16.7		-26.1		-36.2		-44.8		-48.2		-47.0		-42.6		-37.0				
受注残	増加	4.0	7.3	4.0	2.0	9.8	4.0	6.4	3.9	4.0	6.4	6.1	4.0	10.4	8.2	8.5	6.3		2.1	
	変わらず	54.0	74.5	48.0	54.0	39.2	48.0	53.2	54.9	58.0	61.7	61.2	70.0	60.4	63.2	59.6	68.7		76.6	
	減少	42.0	18.2	48.0	44.0	51.0	48.0	40.4	41.2	38.0	31.9	32.7	26.0	29.2	28.6	31.9	25.0		21.3	
	D・I	-38.0	-10.9	-44.0	-42.0	-41.2	-44.0	-34.0	-37.3	-34.0	-25.5	-26.6	-22.0	-18.8	-20.4	-23.4	-18.7		-19.2	
	修正値	-35.1	-11.0	-41.1	-37.4	-40.8	-43.0	-35.7	-36.7	-30.5	-28.3	-25.3	-17.7	-17.9	-18.9	-25.4	-18.0	-7.5	-22.1	
	傾向値	-12.8		-20.3		-28.6		-36.0		-38.8		-36.1		-31.2		-27.0				
収益	増加	4.0	7.3	6.0	2.0	7.8	6.0	6.4	7.8	8.0	4.3	10.2	2.0	10.4	8.2	8.5	10.4		6.4	
	変わらず	54.0	67.2	48.0	44.0	41.2	52.0	46.8	49.1	56.0	55.3	53.1	66.0	56.3	57.1	51.1	62.5		68.1	
	減少	42.0	25.5	46.0	54.0	51.0	42.0	46.8	43.1	36.0	40.4	36.7	32.0	33.3	34.7	40.4	27.1		25.5	
	D・I	-38.0	-18.2	-40.0	-52.0	-43.2	-36.0	-40.4	-35.3	-28.0	-36.1	-26.5	-30.0	-22.9	-26.5	-31.9	-16.7		-19.1	
	修正値	-37.4	-20.4	-38.7	-48.6	-41.9	-36.7	-39.1	-32.1	-28.4	-38.0	-26.0	-25.4	-22.5	-27.2	-29.3	-16.4	-6.8	-21.2	
	傾向値	-17.3		-23.6		-31.3		-37.9		-39.2		-36.2		-32.0		-28.4				
価格動向	販売価格	-8.0	-7.2	-8.0	-14.0	-3.9	-6.0	-8.5	-5.8	-10.0	-10.7	-10.2	-10.0	-14.6	-10.2	0.0	-12.5		2.1	
	修正値	-8.5	-5.6	-7.4	-13.1	-3.9	-5.8	-8.0	-7.6	-9.4	-9.1	-9.4	-8.0	-13.9	-10.2	-0.9	-13.8	13.0	1.2	
	傾向値	-4.4		-6.0		-7.0		-7.2		-7.4		-7.9		-9.5		-9.8				
	原材料価格	8.0	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	-4.2	-3.9	2.0	-4.2	8.1	2.0	10.4	6.1	29.8	12.5		25.5	
	修正値	5.4	11.3	3.6	-1.8	0.9	3.2	-2.5	-1.5	-0.8	-5.0	10.9	-0.3	10.4	8.6	28.6	12.7	18.2	22.6	
	傾向値	9.2		7.2		4.7		2.2		0.2		0.5		2.8		8.3				
在庫金・繰り	原材料在庫数量	6.0	1.9	0.0	4.0	3.9	0.0	-2.1	1.9	-6.0	-6.4	-4.1	-8.0	0.0	-6.1	-4.2	-4.1		-4.2	
	修正値	5.0	3.0	1.1	2.8	3.2	0.6	-0.2	1.9	-5.6	-4.6	-2.9	-7.6	-1.4	-5.3	-2.5	-4.8	-1.1	-3.3	
	資金繰り	-20.0	-3.6	-20.4	-38.0	-21.6	-20.4	-17.0	-27.4	-22.0	-19.1	-18.3	-10.0	-18.7	-14.3	-14.9	-14.6		-19.1	
修正値	-21.3	0.5	-19.9	-37.0	-20.2	-21.3	-15.1	-25.9	-22.6	-18.2	-19.1	-10.4	-17.9	-16.1	-14.6	-13.9	3.3	-18.6		
前年同期比	売上額	-50.0		-44.0		-54.8		-57.4		-38.0		-34.7		-20.8		-25.6				
	収益	-47.0		-40.0		-37.3		-53.1		-28.0		-24.5		-20.8		-23.4				
雇用	残業時間	-28.0	0.0	-14.0	-27.1	-27.5	-18.0	-29.8	-23.5	-10.0	-23.4	-10.2	-10.0	-10.4	-8.2	-6.3	-10.4		-4.2	
	入手	0.0	-3.7	0.0	-2.0	-5.9	2.0	4.4	-3.9	2.0	4.4	0.0	2.0	-4.1	2.0	-4.3	-8.3		-6.4	
借入金	借入をした (%)	30.0	16.4	28.0	26.5	25.5	16.0	25.5	12.0	24.0	12.8	22.4	10.0	14.6	6.1	12.8	12.5		17.0	
	借入をしない (%)	70.0	83.6	72.0	73.5	74.5	84.0	74.5	88.0	76.0	87.2	77.6	90.0	85.4	93.9	87.2	87.5		83.0	
	借入難易度	8.5		20.0		10.9		11.6		11.2		9.1		9.6		2.5				
有効回答事業所数		51		50		51		47		50		49		48		47				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対 前期比	2022年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-2.0	-3.7	-16.0	-2.0	-9.8	-12.0	-10.6	-7.8	-6.0	-8.5	-4.1	-6.0	0.0	-6.1	-4.2	-4.2			-4.2
	実施した・予定あり	24.5	13.0	20.4	20.8	22.0	14.6	17.4	18.4	24.5	15.6	20.8	10.6	16.7	14.9	10.9	15.2			15.6
	事業用土地・建物	33.3	28.6	10.0	30.0	9.1	14.3	12.5	11.1	8.3	14.3	20.0	40.0	-	14.3	-	-			-
	機械・設備の新・増設	8.3	14.3	40.0	10.0	45.5	14.3	50.0	33.3	41.7	42.9	10.0	20.0	-	-	40.0	28.6			28.6
	機械・設備の更改	58.3	57.1	40.0	50.0	63.6	71.4	50.0	66.7	33.3	57.1	50.0	20.0	37.5	42.9	80.0	42.9			57.1
	事務機器	16.7	14.3	20.0	10.0	9.1	14.3	12.5	11.1	16.7	-	20.0	-	37.5	28.6	-	14.3			14.3
	車両	-	-	-	20.0	18.2	-	25.0	-	16.7	-	40.0	20.0	25.0	14.3	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	14.3	-	20.0	-	14.3	-	14.3			14.3
	実施しない・予定なし	75.5	87.0	79.6	79.2	78.0	85.4	82.6	81.6	75.5	84.4	79.2	89.4	83.3	85.1	89.1	84.8			84.4
	経営 上の 問題 点 (%)	売上の停滞・減少	49.0		48.0		47.1		51.1		52.0		51.0		45.8		48.9			
人手不足		21.6		18.0		13.7		6.4		8.0		4.1		8.3		6.4				
大手企業との競争の激化		5.9		4.0		2.0		2.1		-		-		2.1		4.3				
同業者間の競争の激化		23.5		30.0		29.4		31.9		24.0		20.4		18.8		21.3				
親企業による選別の強化		2.0		-		2.0		4.3		6.0		4.1		2.1		2.1				
輸入製品との競争の激化		-		4.0		2.0		2.1		-		-		2.1		-				
合理化の不足		5.9		6.0		5.9		6.4		8.0		4.1		4.2		6.4				
利幅の縮小		17.6		20.0		23.5		23.4		20.0		22.4		12.5		17.0				
原材高		15.7		12.0		5.9		6.4		8.0		10.2		14.6		23.4				
販売納入先からの値下げ要請		11.8		6.0		9.8		8.5		6.0		6.1		6.3		4.3				
仕入先からの値上げ要請		3.9		2.0		-		2.1		4.0		6.1		4.2		8.5				
人件費の増加		5.9		6.0		3.9		4.3		4.0		2.0		2.1		2.1				
人件費以外の経費の増加		2.0		2.0		2.0		2.1		-		-		-		2.1				
工場・機械の狭小・老朽化		5.9		14.0		13.7		8.5		10.0		8.2		12.5		8.5				
生産能力の不足		3.9		12.0		9.8		8.5		6.0		4.1		4.2		4.3				
下請の確保難		3.9		2.0		-		4.3		-		-		-		2.1				
代金回収の悪化		-		-		-		-		2.0		4.1		2.1		2.1				
地価の高騰		3.9		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		3.9		2.0		3.9		2.1		2.0		4.1		2.1		2.1				
地場産業の衰退		3.9		2.0		2.0		2.1		2.0		2.0		2.1		2.1				
大手企業・工場の縮小・撤退	2.0		2.0		2.0		-		4.0		2.0		2.1		-					
為替レートの変動	-		-		-		-		2.0		-		2.1		-					
その他	7.8		6.0		3.9		2.1		2.0		4.1		2.1		-					
問題なし	7.8		10.0		13.7		10.6		12.0		12.2		22.9		12.8					
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	58.8		52.0		52.9		48.9		52.0		51.0		58.3		53.2				
	経費を節減する	52.9		52.0		45.1		46.8		42.0		40.8		41.7		51.1				
	情報力を強化する	9.8		14.0		15.7		14.9		14.0		10.2		14.6		17.0				
	新製品・技術を開発する	15.7		10.0		19.6		14.9		20.0		20.4		14.6		14.9				
	不採算部門を整理・縮小する	-		2.0		5.9		6.4		12.0		6.1		4.2		6.4				
	提携先を見つめる	7.8		8.0		11.8		14.9		12.0		14.3		8.3		12.8				
	機械化を推進する	11.8		12.0		9.8		10.6		6.0		8.2		4.2		2.1				
	人材を確保する	19.6		14.0		11.8		10.6		12.0		8.2		12.5		8.5				
	パート化を図る	3.9		-		-		2.1		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	3.9		-		2.0		6.4		6.0		4.1		4.2		2.1				
	労働条件を改善する	2.0		2.0		2.0		-		-		-		2.1		-				
	工場・機械を増設・移転する	7.8		10.0		9.8		4.3		2.0		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	3.9		6.0		3.9		4.3		4.0		4.1		2.1		2.1				
	その他	-		-		2.0		-		-		-		2.1		2.1				
特になし	7.8		12.0		9.8		10.6		8.0		12.2		12.5		10.6					
有効回答事業所数		51		50		51		47		50		49		48		47				

卸売業 [2022年1~3月期]

項目	調査期		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対前期比	2022年 4月~6月期
	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期				
業況	良い	-	33.3	10.0	-	10.0	-	15.4	10.0	-	7.7	6.7	-	14.3	13.3	-	15.4		-	
	普通	28.6	40.0	30.0	21.4	40.0	30.0	38.5	40.0	54.5	38.5	53.3	54.5	57.1	46.7	25.0	46.1		41.7	
	悪い	71.4	26.7	60.0	78.6	50.0	70.0	46.1	50.0	45.5	53.8	40.0	45.5	28.6	40.0	75.0	38.5		58.3	
	D・I	-71.4	6.6	-50.0	-78.6	-40.0	-70.0	-30.7	-40.0	-45.5	-46.1	-33.3	-45.5	-14.3	-26.7	-75.0	-23.1		-58.3	
	修正値	-67.9	5.8	-50.8	-74.9	-39.8	-69.0	-29.8	-42.8	-38.7	-47.8	-34.4	-36.4	-15.5	-25.2	-72.8	-26.3		-57.3	-56.1
	傾向値	-2.3		-22.4		-35.4		-44.2		-44.8		-39.5		-34.2		-36.5				
売上額	増加	-	13.3	10.0	7.1	10.0	10.0	15.4	10.0	18.2	7.7	13.3	9.1	14.3	20.0	8.3	15.4		8.3	
	変わらず	14.3	40.0	30.0	35.7	30.0	20.0	30.8	40.0	36.4	30.8	46.7	72.7	50.0	40.0	16.7	53.8		41.7	
	減少	85.7	46.7	60.0	57.2	60.0	70.0	53.8	50.0	45.4	61.5	40.0	18.2	35.7	40.0	75.0	30.8		50.0	
	D・I	-85.7	-33.4	-50.0	-50.1	-50.0	-60.0	-38.4	-40.0	-27.2	-53.8	-26.7	-9.1	-21.4	-20.0	-66.7	-15.4		-41.7	
	修正値	-84.9	-32.0	-48.7	-46.1	-48.0	-56.5	-37.6	-42.3	-23.9	-52.9	-25.9	-7.8	-19.9	-15.8	-63.2	-17.3		-43.3	-33.6
	傾向値	-14.1		-34.3		-45.2		-53.7		-48.7		-38.5		-32.0		-32.0				
収益	増加	-	20.0	10.0	7.1	10.0	-	15.4	10.0	9.1	-	6.7	9.1	21.4	13.3	8.3	15.4		8.3	
	変わらず	14.3	40.0	30.0	28.6	30.0	30.0	38.5	30.0	54.5	46.2	60.0	72.7	42.9	46.7	16.7	53.8		50.0	
	減少	85.7	40.0	60.0	64.3	60.0	70.0	46.1	60.0	36.4	53.8	33.3	18.2	35.7	40.0	75.0	30.8		41.7	
	D・I	-85.7	-20.0	-50.0	-57.2	-50.0	-70.0	-30.7	-50.0	-27.3	-53.8	-26.6	-9.1	-14.3	-26.7	-66.7	-15.4		-33.4	
	修正値	-83.5	-18.5	-49.4	-51.4	-47.7	-66.7	-34.0	-52.8	-18.6	-53.5	-28.0	-5.2	-12.2	-21.9	-65.8	-18.2		-53.6	-29.4
	傾向値	-13.1		-31.7		-42.6		-51.1		-46.8		-36.6		-29.2		-29.2				
価格動向	販売価格	0.0	-6.7	0.0	-7.1	-10.0	-10.0	-23.1	-20.0	9.1	-23.1	20.0	9.1	21.4	6.6	33.4	0.0		25.0	
	修正値	0.2	-3.4	4.5	-6.3	-11.1	-2.3	-21.6	-24.2	3.0	-18.6	19.4	1.8	17.3	8.9	35.8	-5.0	18.5	29.5	
	傾向値	1.8		0.0		-1.3		-5.4		-7.1		-3.5		2.9		13.9				
	仕入価格	14.3	-13.3	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	45.5	15.4	40.0	9.1	35.7	26.7	58.4	15.4		50.0	
	修正値	13.8	-9.6	15.2	0.2	12.2	4.8	1.4	-0.6	36.7	16.8	39.9	7.5	34.0	28.9	58.6	12.5	24.6	44.9	
	傾向値	9.0		8.7		8.0		7.7		12.5		20.1		27.1		37.6				
在庫・繰り	在庫数量	7.1	-6.7	0.0	7.2	0.0	-10.0	7.7	0.0	9.1	7.7	0.0	0.0	-14.3	-13.3	-16.7	-15.4		-16.7	
	修正値	5.7	-5.4	2.8	4.9	0.9	-9.0	9.7	2.1	6.9	9.5	2.7	-2.2	-11.8	-10.2	-14.0	-13.4	-2.2	-15.3	
	資金繰り	-35.8	6.6	0.0	-28.6	10.0	-10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.7	-8.3	0.0			-8.3	
修正値	-31.3	10.1	-2.0	-22.6	3.2	-10.2	-1.6	-10.5	7.9	0.7	1.2	7.2	-4.5	-3.2	-7.8	-7.7	-3.3	-7.2		
前年同期比	売上額	-85.7		-60.0		-60.0		-53.8		-18.1		-13.3		-7.1		-75.0				
	収益	-85.8		-70.0		-70.0		-46.1		-36.4		-20.0		-14.3		-66.7				
	販売価格	-7.2		-20.0		-20.0		-15.4		9.1		33.3		14.3		25.0				
雇用	残業時間	-28.6	0.0	-10.0	-14.3	-11.1	-10.0	-7.7	0.0	0.0	-7.7	-13.3	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0		0.0	
	人手	7.1	-13.3	-10.0	7.1	-10.0	-30.0	-7.7	-10.0	0.0	-7.7	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1		-8.3		
借入金	借入をした (%)	64.3	46.7	60.0	21.4	40.0	20.0	30.8	30.0	9.1	23.1	20.0	18.2	38.5	13.3	25.0	30.8		25.0	
	借入をしなない (%)	35.7	53.3	40.0	78.6	60.0	80.0	69.2	70.0	90.9	76.9	80.0	81.8	61.5	86.7	75.0	69.2		75.0	
	借入難易度	8.4		25.0		28.6		18.2		25.0		16.7		30.0		10.0				
有効回答事業所数		14		10		10		13		11		15		14		12				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期	2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対 前期比	2022年 4月～6月期	
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-6.7	0.0	0.0	0.0	10.0	-7.7	10.0	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0		0.0	
	実施した	23.1	26.7	20.0	30.8	20.0	10.0	15.4	10.0	9.1	15.4	13.3	0.0	21.4	13.3	8.3	21.4		16.7	
	事業用土地・建物	-	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	66.7	100.0	-	66.7		-	
	機械・設備の新・増設	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	66.7	-	-	25.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	33.3		50.0
	事務機器	33.3	50.0	-	25.0	-	-	-	100.0	100.0	50.0	100.0	-	33.3	50.0	-	33.3		-	50.0
	車両	33.3	25.0	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-		50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	76.9	73.3	80.0	69.2	80.0	90.0	84.6	90.0	90.9	84.6	86.7	100.0	78.6	86.7	91.7	78.6		83.3	
	経営上の問題点(%)	赤上の停滞・減少	85.7	-	60.0	-	60.0	-	46.2	-	45.5	-	33.3	-	21.4	-	33.3	-		-
人手不足		-	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
同業者間の競争の激化		28.6	-	10.0	-	20.0	-	38.5	-	18.2	-	26.7	-	21.4	-	25.0	-		-	
輸入品との競争の激化		7.1	-	-	-	10.0	-	-	-	9.1	-	-	-	-	-	8.3	-		-	
流通経路の変化による競争の激化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-		-	
合理化の不足		7.1	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-		-	
小口注文・多頻度配送の増加		7.1	-	-	-	10.0	-	15.4	-	-	-	-	-	14.3	-	16.7	-		-	
利幅の縮小		14.3	-	50.0	-	50.0	-	30.8	-	45.5	-	40.0	-	28.6	-	33.3	-		-	
取扱商品の陳腐化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	-		-	
販売商品の不足		-	-	-	-	-	-	7.7	-	18.2	-	13.3	-	7.1	-	-	-		-	
販売納入先からの値下げ要請		7.1	-	10.0	-	10.0	-	30.8	-	9.1	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-		-	
仕入先からの値上げ要請		14.3	-	10.0	-	20.0	-	15.4	-	27.3	-	20.0	-	21.4	-	33.3	-		-	
人件費の増加		7.1	-	-	-	10.0	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
取引先の減少		7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.1	-	8.3	-		-	
店舗の狭小・老朽化		-	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	6.7	-	7.1	-	-	-		-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
天候の不順		14.3	-	20.0	-	10.0	-	15.4	-	18.2	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-		-	
地場産業の衰退	-	-	-	-	-	-	7.7	-	9.1	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-		-		
為替レートの変動	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-		-		
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-		
その他	7.1	-	20.0	-	20.0	-	23.1	-	27.3	-	6.7	-	14.3	-	-	-		-		
問題なし	7.1	-	-	-	-	-	7.7	-	-	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-		-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	42.9	-	60.0	-	60.0	-	61.5	-	54.5	-	73.3	-	64.3	-	75.0	-		-	
	経費を削減する	71.4	-	50.0	-	40.0	-	30.8	-	36.4	-	26.7	-	14.3	-	25.0	-		-	
	品揃えを充実する	14.3	-	20.0	-	20.0	-	30.8	-	27.3	-	33.3	-	28.6	-	50.0	-		-	
	情報力を強化する	35.7	-	30.0	-	10.0	-	30.8	-	36.4	-	33.3	-	42.9	-	25.0	-		-	
	新しい事業を始める	7.1	-	-	-	-	-	7.7	-	9.1	-	6.7	-	14.3	-	-	-		-	
	提携先を見つける	7.1	-	10.0	-	10.0	-	7.7	-	9.1	-	-	-	7.1	-	8.3	-		-	
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	人材を確保する	-	-	10.0	-	10.0	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-		-	
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	教育訓練を強化する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	流通経路の見直しをする	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-		-	
	取引先を支援する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	-		-	
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	10.0	-	7.7	-	-	-	-	-	7.1	-	-	-		-	
その他	-	-	10.0	-	10.0	-	15.4	-	18.2	-	6.7	-	7.1	-	8.3	-		-		
特になし	7.1	-	10.0	-	10.0	-	7.7	-	9.1	-	6.7	-	7.1	-	16.7	-		-		
有効回答事業所数			14		10		10		13		11		15		14		12			

小売業 [2022年1~3月期]

調査期		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対	2022年
項目		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		4月~6月期		7月~9月期		10月~12月期		1月~3月期		前期比	4月~6月期
業況	良い	3.7	7.5	3.8	1.9	5.6	3.8	2.0	5.8	3.8	2.0	6.4	4.2	6.0	6.7	2.2	10.2		4.5
	普通	59.3	71.7	54.7	51.8	50.0	54.7	41.2	48.0	52.0	48.0	57.4	54.1	62.0	55.5	58.7	67.4		61.4
	悪い	37.0	20.8	41.5	46.3	44.4	41.5	56.8	46.2	44.2	50.0	36.2	41.7	32.0	37.8	39.1	22.4		34.1
	D・I	-33.3	-13.3	-37.7	-44.4	-38.8	-37.7	-54.8	-40.4	-40.4	-48.0	-29.8	-37.5	-26.0	-31.1	-36.9	-12.2		-29.6
	修正値	-29.4	-12.5	-38.0	-39.9	-39.0	-39.3	-53.3	-40.0	-38.0	-46.3	-31.3	-34.1	-26.6	-33.8	-32.9	-14.3	-6.3	-26.6
	傾向値	-9.9		-17.1		-26.0		-35.7		-42.0		-41.9		-39.4		-35.5			
売上額	増加	3.7	1.8	-	3.7	5.6	3.8	1.9	7.4	3.8	3.8	8.5	5.8	10.0	10.6	6.5	16.0		10.9
	変らず	51.9	80.0	49.1	42.6	40.7	41.5	36.5	48.2	55.8	57.7	59.6	57.7	58.0	61.7	50.0	62.0		60.8
	減少	44.4	18.2	50.9	53.7	53.7	54.7	61.6	44.4	40.4	38.5	31.9	36.5	32.0	27.7	43.5	22.0		28.3
	D・I	-40.7	-16.4	-50.9	-50.0	-48.1	-50.9	-59.7	-37.0	-36.6	-34.7	-23.4	-30.7	-22.0	-17.1	-37.0	-6.0		-17.4
	修正値	-36.6	-18.0	-49.1	-46.0	-47.3	-48.9	-59.8	-37.6	-34.1	-36.4	-22.9	-27.2	-21.2	-16.3	-34.9	-9.8	-13.7	-19.0
	傾向値	-15.4		-23.4		-32.8		-43.5		-49.3		-45.4		-38.7		-32.6			
収益	増加	3.7	1.8	1.9	3.7	5.7	5.7	1.9	5.6	3.8	5.8	6.4	5.8	8.0	6.4	6.5	16.0		8.7
	変らず	55.6	78.2	47.2	48.2	40.7	43.4	38.5	51.8	53.9	59.6	65.9	55.7	60.0	68.1	52.2	62.0		60.9
	減少	40.7	20.0	50.9	48.1	55.6	50.9	59.6	42.6	42.3	34.6	27.7	38.5	32.0	25.5	41.3	22.0		30.4
	D・I	-37.0	-18.2	-49.0	-44.4	-51.9	-45.2	-57.7	-37.0	-38.5	-28.8	-21.3	-32.7	-24.0	-19.1	-34.8	-6.0		-21.7
	修正値	-32.9	-19.6	-47.6	-42.0	-50.4	-43.1	-58.3	-36.8	-35.6	-31.3	-21.3	-30.3	-23.2	-17.4	-34.2	-8.6	-11.0	-23.9
	傾向値	-15.1		-22.2		-32.1		-43.1		-49.1		-45.8		-38.9		-32.5			
価格動向	販売価格	-7.4	1.8	-1.9	-3.7	-3.7	0.0	-9.7	-3.7	-3.9	-9.6	-2.2	-3.8	-10.0	-6.4	0.0	-8.0		2.2
	修正値	-8.1	1.5	-2.5	-4.3	-1.3	-0.9	-10.0	-1.8	-4.6	-8.3	-2.7	-4.4	-6.4	-6.6	0.0	-6.6	6.4	2.1
	傾向値	3.2		0.7		-1.4		-4.2		-5.2		-4.8		-5.7		-5.2			
	仕入価格	1.9	12.7	-1.9	-3.7	1.9	0.0	2.0	1.9	1.9	0.0	2.1	0.0	-2.0	-4.3	17.4	4.0		19.6
	修正値	3.1	12.1	-0.7	-4.2	4.5	-0.8	-0.4	5.4	2.7	-0.6	2.5	1.0	1.3	-5.3	12.8	6.0	11.5	15.7
	傾向値	15.1		10.8		6.6		3.0		1.0		1.5		1.5		2.9			
在庫・資金繰り	在庫数量	0.0	-1.8	7.5	0.0	7.4	9.4	1.9	5.5	7.7	0.0	6.3	9.6	8.0	8.5	13.1	6.0		13.1
	修正値	0.9	-2.6	5.5	-0.5	7.3	7.6	0.7	5.9	8.7	-0.3	4.6	8.0	7.8	6.4	11.6	7.4	3.8	12.5
	傾向値	-31.5	-11.1	-26.4	-31.5	-27.8	-28.3	-30.8	-25.9	-23.1	-23.1	-19.1	-19.2	-20.0	-19.6	-19.5	-16.0		-17.4
修正値	-29.2	-12.2	-26.7	-29.2	-26.8	-28.9	-30.7	-24.5	-20.9	-23.9	-19.6	-17.3	-20.3	-19.9	-18.9	-15.6	1.4	-17.7	
前年同期比	売上額	-44.4		-56.6		-55.5		-59.7		-34.7		-29.8		-14.0		-32.6			
	収益	-44.4		-56.6		-55.6		-57.8		-38.5		-25.5		-12.0		-28.3			
	販売価格	-3.7		-1.9		0.0		-3.9		-3.8		-6.4		-10.0		2.2			
雇用	残業時間	-12.9	-3.7	-13.2	-11.1	-16.7	-11.3	-11.6	-12.9	-13.5	-7.7	-8.5	-11.6	-2.0	-4.3	-2.2	-4.1		-2.1
	人手	-5.5	-12.7	-11.3	-3.7	-11.1	-11.3	-7.7	-11.1	-3.9	-7.7	-6.4	-2.0	-2.0	-4.3	-13.0	-4.1		-10.9
借入金	借入をした (%)	20.4	7.3	24.5	22.2	18.5	11.3	17.3	9.3	19.2	17.6	17.0	9.6	18.0	10.9	10.9	16.0		15.2
	借入をしない (%)	79.6	92.7	75.5	77.8	81.5	88.7	82.7	90.7	80.8	82.4	83.0	90.4	82.0	89.1	89.1	84.0		84.8
	借入難易度	-15.2		-6.5		-6.8		-7.2		0.0		0.0		-9.5		-5.1			
有効回答事業所数		54		54		54		52		52		47		50		46			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対 前期比	2022年 4月～6月期	
		4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	-1.9	-3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	-1.9	0.0	-5.8	-1.9	-2.1	-7.7	-2.0	-2.1	-2.2	-2.0		-2.2	
	実施した	9.3	3.8	1.9	5.6	0.0	1.9	2.0	1.9	4.1	2.0	6.8	6.1	2.1	6.8	2.2	4.3		6.7	
	事業用土地・建物	20.0	50.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-		-	
	事務機器	40.0	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	66.7	-	50.0		33.3	
	車両	20.0	50.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		33.3	
	その他	20.0	-	100.0	33.3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	50.0		33.3	
	実施しない	90.7	96.2	98.1	94.4	100.0	98.1	98.0	98.1	95.9	98.0	93.2	93.9	97.9	93.2	97.8	95.7		93.3	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	48.1		48.1		55.6		51.9		48.1		38.3		38.0		45.7			
		人手不足	7.4		7.4		9.3		5.8		1.9		6.4		4.0		13.0			
		同業者間の競争の激化	20.4		20.4		18.5		19.2		25.0		23.4		26.0		28.3			
大型店との競争の激化		13.0		16.7		27.8		17.3		21.2		23.4		24.0		23.9				
輸入製品との競争の激化		-		-		-		1.9		1.9		2.1		4.0		2.2				
利幅の縮小		16.7		11.1		7.4		7.7		5.8		-		4.0		8.7				
取扱商品の陳腐化		7.4		5.6		1.9		7.7		5.8		6.4		8.0		8.7				
販売商品の不足		5.6		3.7		3.7		3.8		1.9		-		-		2.2				
販売納入先からの値下げ要請		1.9		-		-		1.9		1.9		-		-		-				
仕入先からの値上げ要請		11.1		7.4		3.7		1.9		1.9		4.3		8.0		13.0				
人件費の増加		-		1.9		1.9		-		1.9		2.1		2.0		-				
人件費以外の経費の増加		1.9		1.9		-		-		-		2.1		-		-				
取引先の減少		3.7		7.4		7.4		7.7		11.5		4.3		2.0		4.3				
商圏人口の減少		13.0		11.1		11.1		13.5		17.3		17.0		10.0		10.9				
商店街の集客力の低下		27.8		24.1		27.8		28.8		28.8		21.3		28.0		23.9				
店舗の狭小・老朽化		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		3.7		3.7		3.7		1.9		5.8		6.4		6.0		6.5				
地場産業の衰退	3.7		1.9		1.9		-		1.9		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	1.9		-		-		-		-		-		-		-					
その他	3.7		1.9		3.7		3.8		3.8		2.1		2.0		-					
問題なし	3.7		3.7		13.0		9.6		9.6		14.9		14.0		4.3					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	14.8		13.0		18.5		25.0		23.1		10.6		24.0		21.7				
	経費を削減する	50.0		46.3		40.7		44.2		46.2		53.2		50.0		54.3				
	宣伝・広告を強化する	31.5		27.8		27.8		25.0		23.1		25.5		22.0		26.1				
	新しい事業を始める	3.7		1.9		1.9		1.9		3.8		6.4		6.0		2.2				
	店舗・設備を改装する	3.7		3.7		3.7		1.9		3.8		4.3		4.0		4.3				
	仕入先を開拓・選別する	5.6		5.6		7.4		7.7		7.7		4.3		10.0		8.7				
	営業時間を延長する	1.9		1.9		-		-		3.8		-		2.0		2.2				
	売れ筋商品を取り扱う	18.5		20.4		14.8		17.3		21.2		12.8		14.0		17.4				
	商店街事業を活性化させる	29.6		24.1		31.5		25.0		25.0		25.5		16.0		23.9				
	機械化を推進する	-		-		-		1.9		-		-		-		-				
	人材を確保する	1.9		3.7		3.7		7.7		1.9		6.4		2.0		6.5				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	1.9		-		1.9		-		3.8		4.3		-		2.2				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		2.2				
	不動産の有効活用を図る	3.7		1.9		1.9		-		-		-		-		-				
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	9.3		14.8		14.8		13.5		13.5		17.0		18.0		8.7					
有効回答事業所数			54		54		54		52		52		47		50		46			

サービス業 [2022年1~3月期]

項 目	調査期	2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対 前期比	2022年 4月~6月期
		4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期						
業況	良 い	1.8	6.6	-	1.8	-	-	-	1.7	-	-	-	3.7	-	6.3	1.9		2.1	
	普 通	41.1	62.3	44.8	50.0	45.8	50.9	35.1	52.5	41.8	42.1	50.0	43.6	44.4	58.2	47.9	59.2	60.4	
	悪 い	57.1	31.1	55.2	48.2	54.2	49.1	64.9	45.8	58.2	57.9	50.0	56.4	51.9	41.8	45.8	38.9	37.5	
	D・I	-55.3	-24.5	-55.2	-46.4	-54.2	-49.1	-64.9	-44.1	-58.2	-57.9	-50.0	-56.4	-48.2	-41.8	-39.5	-37.0	-35.4	
	修正値	-53.3	-23.3	-51.9	-41.9	-52.3	-47.6	-62.9	-42.8	-56.8	-56.2	-48.0	-52.7	-46.4	-41.0	-37.9	-37.2	8.5	-35.0
傾向値	-30.2		-38.0		-44.6		-52.6		-57.8		-57.5		-56.1		-52.2				
売上額	増 加	3.6	4.9	1.7	-	3.4	1.8	-	1.7	-	1.8	-	1.8	13.0	-	12.5	9.3	8.3	
	変 ら ず	39.3	65.6	34.5	48.2	42.4	52.6	35.1	55.9	43.6	38.6	55.4	49.1	48.1	64.3	45.8	59.2	60.4	
	減 少	57.1	29.5	63.8	51.8	54.2	45.6	64.9	42.4	56.4	59.6	44.6	49.1	38.9	35.7	41.7	31.5	31.3	
	D・I	-53.5	-24.6	-62.1	-51.8	-50.8	-43.8	-64.9	-40.7	-56.4	-57.8	-44.6	-47.3	-25.9	-35.7	-29.2	-22.2	-23.0	
	修正値	-52.4	-23.1	-58.0	-48.9	-47.4	-41.5	-64.1	-39.1	-56.0	-55.9	-40.2	-44.5	-25.2	-34.1	-29.4	-23.4	-4.2	-22.6
傾向値	-24.5		-34.8		-43.5		-52.4		-58.2		-56.4		-51.1		-43.5				
収益	増 加	5.4	6.6	1.7	1.8	5.1	1.8	-	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	11.1	1.8	12.5	7.4	8.3	
	変 ら ず	44.6	68.8	39.7	57.1	45.8	52.6	40.4	59.3	43.6	40.4	57.1	47.3	53.7	66.1	47.9	63.0	64.6	
	減 少	50.0	24.6	58.6	41.1	49.1	45.6	59.6	39.0	54.6	57.8	41.1	50.9	35.2	32.1	39.6	29.6	27.1	
	D・I	-44.6	-18.0	-56.9	-39.3	-44.0	-43.8	-59.6	-37.3	-52.8	-56.0	-39.3	-49.1	-24.1	-30.3	-27.1	-22.2	-18.8	
	修正値	-44.0	-18.0	-52.4	-36.1	-40.9	-41.7	-59.5	-35.0	-52.4	-55.1	-35.1	-46.1	-23.5	-29.2	-28.1	-22.6	-4.6	-20.5
傾向値	-25.4		-33.1		-39.1		-46.1		-52.3		-51.1		-46.4		-39.9				
価格動向	料 金 価 格	-1.8	3.3	0.0	0.0	0.0	-1.8	0.0	-3.4	-1.8	0.0	-3.6	-1.8	-5.6	-1.8	-8.3	-1.9	-4.2	
	” 修正値	-2.3	2.2	0.6	0.3	-0.9	-1.5	-0.5	-3.4	-2.1	-1.3	-2.8	-1.5	-5.8	-2.0	-8.2	-2.1	-2.4	-5.3
	” 傾向値	0.8		1.2		1.0		0.0		-0.5		-0.9		-2.1		-3.8			
	材 料 価 格	3.7	16.4	0.0	9.3	5.1	0.0	0.0	3.4	0.0	1.8	3.6	0.0	5.6	3.6	8.3	9.4	10.4	
	” 修正値	5.0	13.6	3.4	8.5	4.3	3.6	-1.0	2.9	0.7	0.4	5.6	-0.6	4.0	6.0	6.4	8.3	2.4	7.9
” 傾向値	12.4		10.1		7.3		4.1		1.7		1.7		2.2		3.3				
在資金繰り	資 金 繰 り	-32.7	-14.8	-24.2	-29.1	-25.4	-19.3	-29.8	-23.7	-21.8	-28.1	-28.6	-21.8	-29.6	-25.0	-22.9	-22.2	-16.7	
	” 修正値	-30.8	-14.0	-23.5	-27.1	-23.2	-18.8	-29.9	-22.8	-21.2	-27.7	-28.2	-20.8	-27.9	-24.9	-23.2	-21.9	4.7	-16.4
前年同期比	売 上 額	-55.3		-55.3		-55.9		-66.7		-61.8		-51.8		-24.0		-20.8			
	収 益	-49.9		-55.2		-45.7		-61.4		-58.2		-44.6		-25.9		-25.0			
雇 用 人 手	残 業 時 間	-29.1	-6.7	-23.2	-21.8	-30.5	-18.2	-28.1	-27.1	-9.1	-24.6	-17.9	-9.1	-13.0	-8.9	-10.4	-9.3	-4.2	
	”	-1.8	-16.7	0.0	-1.8	-5.2	0.0	-3.5	-5.2	-3.6	-3.5	-5.3	-5.4	-3.7	-5.3	-6.2	-5.5	-10.4	
借 入 金	借 入 を し た (%)	20.8	18.3	28.1	29.6	28.8	12.3	19.6	10.2	16.4	3.6	12.5	5.5	11.1	14.3	12.5	14.8	16.7	
	借 入 を し な い (%)	79.2	81.7	71.9	70.4	71.2	87.7	80.4	89.8	83.6	96.4	87.5	94.5	88.9	85.7	87.5	85.2	83.3	
	借 入 難 易 度	2.3		9.6		6.8		6.9		-4.8		-4.3		-15.2		-8.3			
有効回答事業所数		57		58		59		57		55		56		54		49			

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項 目	調査期		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対 前期比	2022年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-12.7	-16.9	-5.3	-16.4	-6.8	-7.1	-10.7	-10.2	-5.5	-10.7	-1.8	-5.5	-3.7	-1.8	-10.4	-9.3		-10.4	
	実施した	12.7	13.3	16.4	10.9	17.2	11.3	19.6	10.3	12.7	12.5	10.9	16.4	18.5	17.9	14.6	24.1		19.1	
	事業用地・建物	28.6	12.5	11.1	33.3	10.0	-	9.1	16.7	42.9	28.6	16.7	44.4	20.0	30.0	-	23.1		-	
	機械・設備の新・増設	14.3	50.0	22.2	16.7	10.0	33.3	27.3	33.3	14.3	14.3	16.7	22.2	30.0	30.0	28.6	23.1		44.4	
	機械・設備の更改	57.1	50.0	55.6	33.3	40.0	50.0	54.5	16.7	57.1	42.9	66.7	44.4	50.0	20.0	42.9	46.2		33.3	
	事務機器	28.6	25.0	11.1	33.3	20.0	-	18.2	16.7	42.9	28.6	33.3	22.2	30.0	20.0	42.9	23.1		33.3	
	車両	-	-	11.1	-	10.0	16.7	18.2	33.3	-	-	-	-	20.0	20.0	-	15.4		22.2	
	その他	-	-	11.1	16.7	10.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない	87.3	86.7	83.6	89.1	82.8	88.7	80.4	89.7	87.3	87.5	89.1	83.6	81.5	82.1	85.4	75.9		80.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	49.1		50.0		47.5		49.1		50.9		46.4		48.1		51.0			
人手不足		10.5		5.2		6.8		8.8		9.1		10.7		14.8		16.3				
同業者間の競争の激化		29.8		20.7		28.8		22.8		25.5		23.2		31.5		32.7				
大企業との競争の激化		1.8		3.4		5.1		10.5		7.3		3.6		9.3		4.1				
合理化の不足		5.3		3.4		3.4		3.5		1.8		1.8		3.7		6.1				
利幅の縮小		19.3		12.1		13.6		15.8		14.5		16.1		11.1		12.2				
取扱事務の陳腐化		1.8		-		-		-		-		-		-		-				
材料価格の上昇		-		1.7		1.7		-		-		-		3.7		6.1				
料金の値下げ要請		3.5		3.4		3.4		3.5		3.6		5.4		3.7		2.0				
人件費の増加		5.3		1.7		5.1		1.8		3.6		7.1		1.9		4.1				
人件費以外の経費の増加		1.8		3.4		3.4		3.5		3.6		-		-		-				
技術力の不足		3.5		1.7		5.1		3.5		1.8		3.6		3.7		12.2				
取引先の減少		17.5		13.8		15.3		10.5		10.9		12.5		16.7		12.2				
商圏人口の減少		7.0		5.2		11.9		12.3		12.7		7.1		7.4		8.2				
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-				
駐車場の確保難		1.8		-		1.7		1.8		1.8		-		-		-				
店舗・設備の狭小・老朽化		8.8		10.3		11.9		10.5		12.7		14.3		13.0		6.1				
代金回収の悪化		1.8		1.7		1.7		-		1.8		3.6		-		-				
天候の不順		5.3		6.9		5.1		3.5		3.6		-		1.9		2.0				
地場産業の衰退		1.8		1.7		1.7		1.8		-		-		-		2.0				
大手企業・工場の縮小・撤退	1.8		-		-		-		1.8		-		-		4.1					
その他	1.8		5.2		3.4		5.3		7.3		7.1		1.9		4.1					
問題なし	7.0		17.2		11.9		14.0		12.7		14.3		7.4		8.2					
重点経営施策(%)	販路を広げる	36.8		41.4		35.6		38.6		40.0		35.7		35.2		30.6				
	経費を削減する	49.1		44.8		39.0		42.1		41.8		41.1		38.9		36.7				
	宣伝・広告を強化する	10.5		10.3		18.6		15.8		18.2		16.1		31.5		20.4				
	新しい事業を始める	-		-		3.4		-		3.6		5.4		3.7		4.1				
	店舗・設備を改装する	7.0		3.4		8.5		5.3		10.9		7.1		11.1		14.3				
	提携先を見つける	8.8		6.9		5.1		1.8		1.8		1.8		5.1		2.0				
	技術力を強化する	17.5		15.5		18.6		22.8		25.5		17.9		18.5		18.4				
	機械化を推進する	1.8		-		1.7		3.5		3.6		-		-		2.0				
	人材を確保する	12.3		8.6		11.9		10.5		9.1		8.9		14.8		24.5				
	パート化を図る	3.5		-		-		1.8		3.6		1.8		1.9		-				
	教育訓練を強化する	3.5		1.7		3.4		1.8		1.8		3.6		3.7		4.1				
	労働条件を改善する	3.5		5.2		3.4		1.8		1.8		3.6		5.6		-				
	不動産の有効活用を図る	1.8		1.7		3.4		1.8		1.8		3.6		1.9		2.0				
	その他	-		3.4		-		-		1.8		-		1.9		-				
特になし	10.5		22.4		20.3		24.6		12.7		16.1		13.0		14.3					
有効回答事業所数		57		58		59		57		55		56		54		49				

建設業 [2022年1~3月期]

項目	調査期	2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対前期比	2022年 4月~6月期	
		4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期							
業況	良い	10.0	19.4	11.1	10.0	10.3	7.4	3.7	6.9	-	3.7	10.0	-	6.5	13.3	-	6.7		3.7	
	普通	33.3	70.9	29.6	33.3	48.3	40.7	44.4	51.7	55.6	44.4	60.0	66.7	77.4	63.4	69.0	66.6		63.0	
	悪い	56.7	9.7	59.3	56.7	41.4	51.9	51.9	51.9	41.4	44.4	51.9	30.0	33.3	16.1	23.3	31.0	26.7		33.3
	D・I	-46.7	9.7	-48.2	-46.7	-31.1	-44.5	-48.2	-34.5	-44.4	-48.2	-20.0	-33.3	-9.6	-10.0	-31.0	-20.0			-29.6
	修正値	-43.5	3.8	-45.4	-42.1	-29.9	-40.8	-49.7	-33.3	-39.2	-49.3	-16.7	-26.6	-11.5	-8.5	-31.5	-19.6	-20.0		-29.0
傾向値	1.9		-11.4		-22.8		-35.5		-43.3		-39.5		-33.2		-28.4					
売上額	増加	6.7	16.1	3.7	3.3	6.9	3.8	-	3.4	-	7.4	6.7	3.7	16.1	10.0	-	16.1		6.9	
	変わらず	36.7	71.0	29.6	53.4	41.4	53.9	40.7	58.7	59.3	48.2	60.0	59.3	64.5	63.3	75.9	61.3		75.9	
	減少	56.6	12.9	66.7	43.3	51.7	42.3	59.3	37.9	40.7	44.4	33.3	37.0	19.4	26.7	24.1	22.6		17.2	
	D・I	-49.9	3.2	-63.0	-40.0	-44.8	-38.5	-59.3	-34.5	-40.7	-37.0	-26.6	-33.3	-3.3	-16.7	-24.1	-6.5			-10.3
	修正値	-44.5	-0.1	-59.0	-33.9	-44.4	-35.9	-61.5	-34.4	-35.0	-37.6	-20.0	-26.8	-7.5	-15.7	-26.0	-7.7	-18.5		-9.9
傾向値	-2.1		-16.9		-31.5		-46.0		-53.1		-47.4		-37.7		-28.1					
受注残	増加	3.3	22.6	7.4	6.7	10.3	3.7	3.7	3.4	-	3.7	3.3	3.7	12.9	10.0	-	12.9		6.9	
	変わらず	40.0	61.3	33.3	50.0	41.4	51.9	44.4	58.7	63.0	55.6	66.7	70.4	67.7	66.7	65.5	61.3		65.5	
	減少	56.7	16.1	59.3	43.3	48.3	44.4	51.9	37.9	37.0	40.7	30.0	25.9	19.4	23.3	34.5	25.8		27.6	
	D・I	-53.4	6.5	-51.9	-36.6	-38.0	-40.7	-48.2	-34.5	-37.0	-37.0	-26.7	-22.2	-6.5	-13.3	-34.5	-12.9			-20.7
	修正値	-48.6	4.7	-48.8	-32.6	-37.8	-37.5	-50.1	-33.8	-30.7	-36.9	-21.7	-18.1	-10.0	-12.1	-34.4	-13.2	-24.4		-18.6
傾向値	-1.0		-15.6		-28.7		-41.0		-45.8		-40.6		-33.5		-27.9					
施工高	増加	6.7	19.4	7.4	6.7	3.4	7.4	-	3.4	-	3.7	6.7	3.7	6.5	10.0	6.9	6.5		6.9	
	変わらず	46.6	77.4	37.0	63.3	62.1	44.4	63.0	69.0	66.7	63.0	70.0	70.4	80.6	73.3	82.8	77.4		86.2	
	減少	46.7	3.2	55.6	30.0	34.5	48.2	37.0	27.6	33.3	33.3	23.3	25.9	12.9	16.7	10.3	16.1		6.9	
	D・I	-40.0	16.2	-48.2	-23.3	-31.1	-40.8	-37.0	-24.2	-33.3	-29.6	-16.6	-22.2	-6.4	-6.7	-3.4	-9.6			0.0
	修正値	-35.6	10.5	-44.4	-19.5	-29.7	-36.6	-40.5	-21.7	-28.3	-31.3	-11.0	-20.0	-9.6	-3.3	-8.3	-8.8	1.3		-3.4
傾向値	1.9		-9.9		-21.6		-32.8		-38.2		-33.5		-26.4		-19.1					
収益	増加	6.7	16.1	7.4	6.7	6.9	7.4	-	-	-	3.7	6.7	3.7	9.7	13.3	-	6.5		3.4	
	変わらず	43.3	71.0	33.3	56.6	48.3	44.4	55.6	72.4	63.0	59.3	66.6	66.7	67.7	66.7	72.4	67.7		72.5	
	減少	50.0	12.9	59.3	36.7	44.8	48.2	44.4	27.6	37.0	37.0	26.7	29.6	22.6	20.0	27.6	25.8		24.1	
	D・I	-43.3	3.2	-51.9	-30.0	-37.9	-40.8	-44.4	-27.6	-37.0	-33.3	-20.0	-25.9	-12.9	-6.7	-27.6	-19.3			-20.7
	修正値	-40.7	0.4	-49.6	-25.5	-37.2	-38.8	-44.1	-26.7	-33.1	-33.0	-17.3	-22.2	-14.9	-7.2	-26.3	-17.2	-11.4		-19.2
傾向値	-3.5		-15.7		-27.3		-38.4		-43.6		-38.8		-31.7		-26.5					
価格動向	請負価格	-26.7	3.3	-14.8	-23.3	-10.3	-14.8	-22.2	-10.3	-18.5	-18.5	-13.3	-7.4	3.3	-3.3	6.9	-3.3		6.9	
	修正値	-26.0	-1.8	-11.3	-22.5	-8.0	-10.6	-23.4	-8.0	-16.7	-20.5	-10.2	-7.7	1.9	-1.9	4.7	-2.2	2.8	5.9	
	傾向値	4.7		-2.3		-6.9		-13.7		-17.5		-16.3		-14.4		-9.0				
	材料価格	3.3	22.6	0.0	3.4	-3.5	-3.7	-3.7	-3.5	7.4	-3.7	20.0	7.4	35.5	23.4	51.7	41.9		44.8	
修正値	2.8	22.7	6.8	3.2	-1.4	4.9	-2.8	-3.4	5.6	-4.6	22.4	5.5	33.2	26.8	48.6	37.8	15.4		43.1	
傾向値	23.7		18.7		10.9		2.7		-0.5		2.6		9.9		21.7					
在庫・繰り	在庫数量	0.0	-3.2	0.0	3.4	-13.8	0.0	-7.4	-10.3	-7.4	-7.4	-3.3	-7.4	-3.2	-3.3	-3.4	-6.5		-3.4	
	修正値	0.6	-4.3	-1.1	2.8	-10.3	0.3	-6.8	-7.7	-6.9	-7.2	-5.7	-7.5	0.3	-5.0	-2.6	-4.1		-2.5	
	資金繰り	-20.0	0.0	-14.8	-6.7	-31.1	-7.4	-18.5	-24.2	-7.4	-18.5	0.0	-11.1	19.3	-3.3	3.4	6.5		3.5	
修正値	-19.8	-1.7	-13.0	-8.8	-26.9	-6.0	-19.9	-19.5	-8.8	-18.3	-0.7	-12.8	19.9	-4.9	2.4	8.3	-17.5		3.6	
前年同期比	売上額	-53.3		-63.0		-51.8		-70.4		-40.7		-30.0		-16.1		0.0				
	収益	-46.6		-59.3		-41.4		-51.9		-33.3		-23.3		-16.1		-6.9				
雇用	残業時間	-30.0	6.4	-18.5	-26.7	-31.0	-18.5	-25.9	-24.1	-11.1	-18.5	-10.0	-7.4	0.0	-6.7	-10.3	-9.7		-6.9	
	人手	-20.0	-46.7	-18.5	-30.0	-17.2	-19.2	-22.2	-17.2	-19.2	-14.8	-13.4	-23.1	-22.6	-23.3	-17.3	-22.6		-20.7	
借入金	借入をした (%)	26.7	20.0	29.6	31.0	27.6	25.9	18.5	13.8	18.5	7.4	6.7	7.4	9.7	6.7	17.2	9.7		6.9	
	借入をししない (%)	73.3	80.0	70.4	69.0	72.4	74.1	81.5	86.2	81.5	92.6	93.3	92.6	90.3	93.3	82.8	90.3		93.1	
	借入難易度	-6.7		3.7		14.3		7.4		12.0		18.5		14.8		16.0				
有効回答事業所数		30		27		29		27		27		30		31		29				

注 各項目の右側は前期調査時における予想(計画)値です。

項目	調査期		2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対	2022年
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	前期比	4月～6月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.7	-6.5	-4.0	-10.0	0.0	-3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.6	0.0	0.0		-3.4
	実施した	13.3	20.0	8.0	20.0	6.9	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.7	6.9	6.9	3.4		0.0	
	事業用地・建物	25.0	16.7	50.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0		-
	機械・設備の新・増設	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	機械・設備の更改	25.0	16.7	-	33.3	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	50.0	50.0	50.0	33.3	50.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	50.0	50.0	100.0	-	-		-
	車両	-	50.0	-	33.3	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	100.0	50.0	-	-		-
	その他	-	16.7	-	16.7	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	86.7	80.0	92.0	80.0	93.1	96.2	100.0	100.0	100.0	100.0	93.3	100.0	93.3	93.1	93.1	96.6		100.0	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	46.7		55.6		44.8		51.9		48.1		40.0		29.0		31.0			
人手不足		23.3		25.9		37.9		22.2		29.6		16.7		29.0		20.7				
大手企業との競争の激化		6.7		11.1		17.2		11.1		14.8		10.0		9.7		6.9				
同業者間の競争の激化		20.0		11.1		27.6		29.6		29.6		33.3		25.8		20.7				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		-		3.7		-		3.7		-		-		-		3.4				
利幅の縮小		13.3		18.5		10.3		18.5		22.2		13.3		16.1		17.2				
材料価格の上昇		13.3		11.1		10.3		11.1		14.8		26.7		32.3		44.8				
下請の確保難		6.7		3.7		10.3		7.4		11.1		13.3		6.5		3.4				
駐車場・資材置場の確保難		3.3		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		6.7		3.7		-		-		-		-		-		3.4				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		3.2		3.4				
技術力の不足		3.3		-		6.9		-		7.4		3.3		-		3.4				
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-				
天候の不順		10.0		11.1		6.9		7.4		7.4		6.7		3.2		3.4				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		3.3		-		3.4		-		-		-		3.2		-				
その他	3.3		7.4		-		3.7		-		-		3.2		-					
問題なし	10.0		3.7		3.4		3.7		3.7		6.7		12.9		13.8					
重点経営施策(%)	販路を広げる	46.7		59.3		65.5		63.0		55.6		56.7		54.8		41.4				
	経費を削減する	36.7		40.7		34.5		33.3		22.2		30.0		32.3		37.9				
	情報力を強化する	26.7		11.1		27.6		18.5		7.4		23.3		9.7		10.3				
	新しい工法を導入する	13.3		22.2		3.4		3.7		7.4		6.7		-		6.9				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		-		3.3		3.2		3.4				
	技術力を高める	16.7		18.5		27.6		29.6		14.8		13.3		19.4		17.2				
	人材を確保する	23.3		22.2		24.1		18.5		40.7		23.3		35.5		34.5				
	パート化を図る	6.7		3.7		3.4		3.7		3.7		-		3.2		3.4				
	教育訓練を強化する	6.7		-		6.9		3.7		3.7		-		6.5		3.4				
	労働条件を改善する	10.0		3.7		3.4		3.7		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		3.7		-		-		-		-				
その他	3.3		3.7		-		-		-		-		-		3.4					
特になし	3.3		-		-		3.7		7.4		10.0		9.7		13.8					
有効回答事業所数		30		27		29		27		27		30		31		29				

不動産業 [2022年1~3月期]

項目	調査期	2020年		2020年		2020年		2021年		2021年		2021年		2021年		2022年		対	2022年
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良い	12.5	-	6.3	6.3	6.3	6.3	-	-	5.9	-	12.5	-	12.5	6.3	6.3	6.7		6.3
	普通	62.5	76.5	62.4	49.9	81.2	74.9	75.0	80.0	64.7	87.5	62.5	70.6	75.0	74.9	68.7	80.0		62.4
	悪い	25.0	23.5	31.3	43.8	12.5	18.8	25.0	20.0	29.4	12.5	25.0	29.4	12.5	18.8	25.0	13.3		31.3
	D・I	-12.5	-23.5	-25.0	-37.5	-6.2	-12.5	-25.0	-20.0	-23.5	-12.5	-12.5	-29.4	0.0	-12.5	-18.7	-6.6		-25.0
	修正値	-14.2	-21.9	-22.0	-35.0	-4.7	-12.1	-25.2	-21.8	-24.0	-11.9	-9.4	-26.4	-0.2	-12.5	-14.3	-8.4	-14.1	-21.4
	傾向値	4.3		-5.5		-10.9		-14.1		-18.6		-18.4		-16.0		-14.5			
売上額	増加	6.7	-	6.3	6.7	6.3	12.5	-	12.5	11.8	6.3	25.0	5.9	12.5	6.3	-	12.5		6.3
	変わらず	53.3	82.4	56.2	53.3	74.9	68.7	68.7	68.7	58.8	74.9	50.0	64.7	68.7	68.7	75.0	75.0		68.7
	減少	40.0	17.6	37.5	40.0	18.8	18.8	31.3	18.8	29.4	18.8	25.0	29.4	18.8	25.0	25.0	12.5		25.0
	D・I	-33.3	-17.6	-31.2	-33.3	-12.5	-6.3	-31.3	-6.3	-17.6	-12.5	0.0	-23.5	-6.3	-18.7	-25.0	0.0		-18.7
	修正値	-33.1	-13.7	-28.7	-30.2	-12.4	-5.2	-30.6	-10.4	-18.3	-10.0	1.9	-17.8	-6.4	-16.6	-19.4	-6.3	-13.0	-15.4
	傾向値	14.2		-2.7		-14.0		-22.4		-25.1		-19.3		-14.6		-13.0			
収益	増加	6.7	-	6.3	6.7	6.3	12.5	-	12.5	11.8	12.5	25.0	5.9	12.5	-	-	12.5		6.3
	変わらず	53.3	76.5	62.4	60.0	81.2	75.0	81.2	75.0	70.6	75.0	56.2	76.5	81.2	81.2	87.5		68.7	
	減少	40.0	23.5	31.3	33.3	12.5	12.5	18.8	12.5	17.6	12.5	18.8	17.6	6.3	18.8	18.8	-		25.0
	D・I	-33.3	-23.5	-25.0	-26.6	-6.2	0.0	-18.8	0.0	-5.8	0.0	6.2	-11.7	6.2	-18.8	-18.8	12.5		-18.7
	修正値	-32.8	-20.3	-24.2	-24.5	-8.7	-0.9	-17.5	-3.5	-5.2	1.3	6.6	-7.9	3.4	-17.5	-13.2	6.1	-16.6	-15.3
	傾向値	12.0		-1.2		-10.9		-17.7		-17.4		-10.1		-4.6		-3.1			
価格動向	販売価格	-20.0	17.6	-6.3	-33.3	6.2	-6.3	12.5	-12.5	5.9	12.5	12.5	0.0	18.8	6.3	0.0	12.5		0.0
	〃修正値	-17.2	17.0	-7.8	-31.2	6.9	-4.7	8.5	-10.3	10.0	6.1	11.3	1.8	18.4	7.4	-0.8	14.7	-19.2	-4.0
	〃傾向値	13.7		4.5		0.1		-1.3		1.3		6.9		10.9		10.9			
	仕入価格	0.0	23.5	-6.3	-14.3	6.2	-12.5	12.5	-12.5	17.6	12.5	25.0	5.8	37.5	18.8	31.2	31.2		31.2
	〃修正値	1.7	23.1	-6.0	-9.6	7.6	-10.4	11.6	-10.3	20.0	8.2	24.4	7.4	36.4	20.9	29.3	31.5	-7.1	24.4
	〃傾向値	25.7		16.9		9.5		5.2		5.3		11.4		19.2		25.5			
在庫・繰り	在庫数量	-6.7	-17.6	6.2	-6.7	0.0	6.2	-18.8	0.0	-35.3	-12.5	-25.0	-23.5	-12.5	-25.0	-25.0	-12.5		-25.0
	〃修正値	-11.2	-17.3	2.4	-9.3	-2.2	2.7	-14.6	-3.5	-34.2	-10.1	-26.2	-21.5	-15.7	-25.4	-20.4	-15.7	-4.7	-22.7
	資金繰り	-13.3	-11.8	-18.7	-20.0	-12.5	-18.7	-6.2	-12.5	-17.6	-6.2	-6.3	-23.5	6.2	-6.3	-18.8	6.2		-12.5
	〃修正値	-11.8	-10.1	-15.2	-18.7	-16.3	-13.0	-5.1	-15.8	-16.6	-6.0	-3.2	-21.1	0.9	-2.2	-15.6	-0.7	-16.5	-11.4
前年同期比	売上額	-40.0		-18.8		-18.7		-18.8		-17.7		-12.5		0.0		-6.2			
	収益	-46.7		-18.8		-25.0		-12.5		-17.6		-12.5		0.0		-6.2			
雇用	残業時間	-33.3	0.0	-6.3	-33.3	-6.3	0.0	-12.5	0.0	-17.6	-12.5	-6.3	-5.9	0.0	-6.3	-6.3	0.0		-6.3
	人手	6.7	-11.8	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	-5.9	0.0	-12.5	-5.9	0.0	-12.5	0.0	0.0		0.0
借入金	借入をした (%)	33.3	35.3	31.3	26.7	43.8	43.8	37.5	46.7	41.2	31.3	37.5	35.3	37.5	25.0	25.0	31.3		31.3
	借入をしなない (%)	66.7	64.7	68.7	73.3	56.2	56.2	62.5	53.3	58.8	68.7	62.5	64.7	62.5	75.0	75.0	68.7		68.7
	借入難易度	0.0		-7.2		-6.6		0.0		-18.7		0.0		6.7		0.0			
有効回答事業所数		16		16		16		16		17		16		16		16			

調査の概要

1. 調査時期 2022年3月上旬
2. 調査方法 面接聴取調査
3. 調査の対象と回収状況

	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製造業	-	47
卸売業	-	12
小売業	-	46
サービス業	-	49
建設業	-	29
不動産業	-	16
合計	-	199

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、調査にご協力いただけない事業所が多数生じていることから、「調査対象事業所数」は把握不能となっております。

豊島区中小企業の景況（2022年1～3月期）

令和4年5月発行

発行 豊島区文化商工部生活産業課
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1
電話 (03) 4566-2742

調査実施機関 一般社団法人 東京都信用金庫協会

分析・作成 株式会社 東京商工リサーチ
〒100-6810 千代田区大手町1-3-1 JAビル
電話 (03) 6910-3153